

官報

号外 昭和四十三年六月三日

第五十八回 衆議院會議録 第四十一号(一)

昭和四十三年六月三日(月曜日)

議事日程 第三十号

昭和四十三年六月三日

午前十時開議

- 第一 地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案(内閣提出、参議院送付)
- 第二 消防法及び消防組織法の一部を改正する法律案(内閣提出、参議院送付)

(請願日程は本号(一)末尾に掲載)

○本日の會議に付した案件

石橋政嗣君の故議員綱島正興君に対する追悼演説

首都圏整備委員会委員任命につき同意を求めるの件

漁港審議会委員任命につき同意を求めるの件
鉄道建設審議会委員任命につき同意を求めるの件

日程第一 地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案(内閣提出、参議院送付)

日程第二 消防法及び消防組織法の一部を改正する法律案(内閣提出、参議院送付)

請願日程 元満鉄職員であつた公務員等の恩給等通算に関する請願外二千四百七十七請願

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十一号(一) 議員綱島正興君逝去につき弔詞贈呈の報告 故議員綱島正興君に対する追悼演説

岡山市当新田地区に特定郵便局設置に関する請願外九請願

内閣委員会、地方行政委員会、法務委員会、外務委員会、大蔵委員会、文教委員会、社会労働委員会、農林水産委員会、商工委員会、運輸委員会、通信委員会、建設委員会、予算委員会、決算委員会及び議院運営委員会並びに災害対策特別委員会、公職選挙法改正に関する調査特別委員会、科学技術振興対策特別委員会、石炭対策特別委員会、産業公害対策特別委員会、物価問題等に関する特別委員会、交通安全対策特別委員会及び沖縄及び北方問題等に関する特別委員会において、各委員会から申出のあつた案件について閉会中審査するの件(議長発議)

午後零時二十九分開議

○議長(石井光次郎君) これより會議を開きます。

○議長(石井光次郎君) 御報告いたすことがあります。

議員綱島正興君は、去る五月二十八日逝去せられました。まことに哀悼痛惜の至りにたえまません。

同君に対する弔詞は、議長において去る五月三十一日贈呈いたしました。これを朗読いたします。

(総員起立)

衆議院は多年憲政のために尽力しききに労働委員長農林水産委員長内閣委員長等の要職にあられた議員正四位勲二等綱島正興君の長逝を哀悼しつしんで弔詞をささげます

故議員綱島正興君に対する追悼演説

○議長(石井光次郎君) この際、弔意を表するたため、石橋政嗣君から発言を求められております。これを許します。石橋政嗣君。

(石橋政嗣君登壇)

○石橋政嗣君 ただいま議長から御報告のありましたとおり、本院議員綱島正興君は、去る五月二十八日逝去されました。まことに痛惜の念にたえません。

しかし、私には、正直なところ、郷土長崎のことで語りかける綱島さんの声が、いまだに聞こえるように思われてなりません。そしてまた、豪快に笑っている姿が、まだそこに見えるような気がしてはならないのです。とにかく綱島さんは、からだや声が大きかったばかりでなく、あらゆる意味で大きな存在でした。

ここに、ありし日の綱島先生の面影をしのびながら、私は、諸君の御同意を得て、議員一同を代表し、つつしんで哀悼のことばを申し述べたいと

存じます。(拍手)

綱島さんは、明治二十三年三月、長崎県北松浦郡田平町に生まれ、長じて第五高等学校を経て、東京帝国大学法学部に進まれました。

時あたかも、大正デモクラシーの機運が次第に高まりを見せる中で、学生時代を送られた君は、自然の成り行きとでもいうかのように社会正義の一念に燃え、政治に多大の関心を寄せられるようになったのであります。大正六年、同校卒業後、弁護士を開業した君は、同志とともに社会問題の研究会を組織し、互いに研さんを積まれ、いつしか実践運動に入っていくことになりました。まず鉱山労働者のための日刊紙「鉱業日報」の発刊に取り組み、翌七年にはみずから足尾銅山に入山、劣悪な労働条件の改善を要求する鉱山労働者の味方となつて闘争に参加したのであります。この間、官憲の弾圧を受けて検挙されることもありましたが、いささかも屈することなく、いよいよ闘争を拡大し、大正八年には足尾銅山、釜石鉱山の労働者を糾合して大日本鉱山労働同盟会を結成、みずからその会長となつて世間の耳目を集めたあの足尾大争議にまで発展させ、直接その指導に当たったことは、つとに広く知られているところであります。(拍手)

かかる労働運動のうねりは、やがて農民の間にも影響を及ぼすところとなり、それが小作争議となつてあらわれるや、君は、新堀をはじめ秋田、山形、青森、岐阜等の各地におもむいて、農民組合の結成に当たり、全国を席巻した小作争議の指導と解決に心血を注がれたのであります。

このように、初期の労働運動や農民運動に尽くされた君の献身的な努力はまことに目ざましく、その功績はいつまでもいつまでもたたえられ、語り継がれていくであらうことを信じてやみません。(拍手)

その後、君は、みずから感ずるところあつて実践運動から身を引かれ、やがて終戦を迎えることとなつたのであります。そのとき君は、戦後のこ

昭和二十三年六月三日 衆議院會議第四十一号

青柳信法の一部を改正する法律案(第一案)

地方公務員災

三三〇

んとした状況を深く憂え、荒廃した農漁村を再建し、もつて祖国日本の復興と国民生活の安定をはかることが、自分に課せられた当面最大の責務であるとの信念に到達されました。そして、昭和二十二年四月に行なわれた第二十三回衆議院議員総選挙に際し、決意も新たに、長崎県第二区から立候補、みごと初当選の栄を獲得されたのであります。

本院に議席を得られてからの網島さんは、各方面に活躍されたのであります。とりわけ有数の農政通としてその手腕力量を遺憾なく発揮され、その存在は光彩を放っていたのであります。

(拍手)
戦後のわが国農業は、あの画期的な農地改革の実施をはじめとして、幾多の問題に直面してまいったのであります。これら諸懸案の審議にあたって、網島さんは的確に現状を把握し、将来への展望をもつて意見を述べられるのが常でした。じゅんじゅんと説くその意見が大きな説得力を持ち、いつも問題の解決と前進に大きく寄与するところがあつたことは言うまでもありません。

網島さんは、また終始農業の持つ重要性を強調し、農業に対し国がより積極的にあたたい手を差し伸べるようつとめるべきであると主張し続けられてこられました。「安上がり農政などあり得ない」、これは農政に関する網島さんの基本的な考えを率直に表明したことはありますが、そこには、農民に対する愛情と農業問題にかける熱意のなみなみならぬことをはつきりとうかがうことができるのであります。(拍手)

なお、網島さんが農地償還の問題にこん身の努力を傾けておられたことは周知のことでありまして、立場と見解を異にするわれわれも、そのひたむきな態度には感嘆せざるを得なかったのであります。

網島さんは、また離島問題の権威として自他ともに許すところでありました。早くから同僚の諸君とともに離島振興の具体策をはかっておられま

したが、ついに昭和二十八年、第十六回国会において、君みずから提案者となつて提出されていた離島振興法の成立を見ることができたことは、まさに画期的な業績といわねばなりません。(拍手)
その後も、離島振興対策審議会委員として引き続きこの問題に取り組み、着々と改善の実をあげ、離島の住民に対し多くの福祉をもたらしたのであります。網島さんの名は、「離島の神さま」という賛辞とともに、これらの人たちの間でいつまでも語り継がれていくことであらうでしょう。

また、網島さんは、さきに選ばれて労働、農林水産、内閣、懲罰の各委員長に就任されましたが、その間、終始公正な態度をもつて円満に委員会を運営し、与野党委員の信望を一身に集め、よく委員長の重責を果たされたのであります。さらに、自由民主党にあっては、総務あるいは政策審議会委員として党の運営に、政策の立案に尽力されました。

かくて、網島さんは、本院議員に当選すること前後八回、在職十七年五カ月に及び、その間国政の上に残された功績は、まことに偉大なものがあります。

思うに、網島さんは、人一倍旺盛な正義感とたくましい実行力をもつて、みずからの信ずる道を邁進するといふかたい信念の士でありました。そして、権威に屈せず、毀誉褒貶を顧みず、ひたすら国民大衆のために働き通されたのであります。

君は、豪放ならぬ性格の反面、きわめてこまやかな人情の持ち主でありました。私は、いまでも、網島さんが内閣委員長当時、御家族に私を紹介する際、「おとうさんがお世話になつてゐるのだから、よくよくお話を言いなさいよ」とおっしゃったあのやさしい慈愛深いことを忘れることができません。(拍手)網島さんは、また非常な説書家であり、その博識多才ぶりは、巧みな話術とともに、つとに知られたところでありました。その人柄に接したものが、だれしも愛着を覚え、信頼を寄せ、敬慕してやまなかったのもけだし当然のことであらうでしょう。

私は、網島さんの訃報を耳にするや、とるものもとありあけつたのであります。そこに見たのは、あの大きかった網島さんではなく、うそのように小さくなった網島さんでありました。そこに國病生活のきびしさ、苦しさをまざまざと見た思いの私は、それこそ心底からゆさぶられるような衝撃を覚えたのであります。五十有余年に及ぶ政治活動に殉じた人、全身全霊を国家国民のためにささげ切つた人の、それが最後の姿だったのであります。

網島さん自身は、そのことを不幸なことだとも、つらいことだとも思はないのであります。これがみずからの生涯の当然の帰結だと信じておられるのであります。そして、取り乱している私に対し、「あとはいっちょ頼むばい」とおっしゃるに違いありません。しかし、私にとつては、一生を国家国民のためにささげ尽くすといふことがどんなにきびしいものであるかを、ほんとうに思い知らされたことでありました。そして、あらためて政治家としての使命の重大さを感じしみとくみしめたのであります。(拍手)

まことに国会議員らしい国会議員であつた網島さん、いま七十八年の生涯を静かに閉じていかれた大先輩のあなたに、私は、心からお誓いしたいと思ひます。あなたの十分に果たし得なかつた志を継いで、必ずや国家国民のため、郷土のために、私も全力をあげて尽くします。

現下、流動激しい内外情勢の中で、私たち国会議員の責務も一そう重きを加へつつあります。このときにあたり、独自の風格を備へた眞の議會人網島正興先生を失いましたことは、返す返すも残念なことであり、本院にとつても、国家にとつても、まことに大きな損失と申さなければなりません。(拍手)

ここに、網島先生の生前の功績をたたえ、その人となりをするのび、心から御冥福をお祈りして、追悼のことばをいたします。(拍手)

首都圏整備委員会委員任命につき同意を求めるの件
漁港審議会委員任命につき同意を求めるの件
鉄道建設審議会委員任命につき同意を求めるの件

○議長(石井光次郎君) おはかりいたします。
内閣から、首都圏整備委員会委員に大來佐武郎君、大沢雄一君、西畑正倫君、師岡健四郎君を、漁港審議会委員に家坂孝平君、黒田静夫君、高木淳君、林真治君、向瀬實三郎君、多田稔君、天野與市君、寺田初夫君、徳島喜太郎君を、鉄道建設審議会委員に荒木茂久二君、根津嘉一郎君、駒井健一郎君、湯淺佑一君、西村健次郎君、柳清珠雄君、麻生平八郎君、加藤閔男君を任命したいので、それぞれ本院の同意を得たいとの申し出があります。右申し出のとおり同意を与えるに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕
○議長(石井光次郎君) 起立多数。よつて、いずれも同意を与えるに決しました。

日程第一 地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案(内閣提出、参議院送付)
日程第二 消防法及び消防組織法の一部を改正する法律案(内閣提出、参議院送付)

○議長(石井光次郎君) 日程第一、地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案、日程第二、消防法及び消防組織法の一部を改正する法律案、右両案を一括して議題といたします。

地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案
右の内閣提出案は本院においてこれを可決した。

よつて国会法第八十三条により送付する。

昭和四十三年四月十日

参議院議長 重宗 雄三

衆議院議長 石井光次郎殿

地方公務員災害補償法の一部を改正する法律

地方公務員災害補償法(昭和四十二年法律第百二十一号)の一部を次のように改正する。

別表第九級の項身体障害の欄に次の二号を加える。

一三 精神に障害を残し、服することができ、労務が相当な程度に制限されるもの

一四 神経系統の機能に障害を残し、服することができ、労務が相当な程度に制限されるもの

附則

この法律は、公布の日から施行する。

消防法及び消防組織法の一部を改正する法律

案

右の内閣提出案は本院においてこれを修正議決した。

よつて国会法第八十三条により送付する。

昭和四十三年四月二十四日

参議院議長 重宗 雄三

衆議院議長 石井光次郎殿

(小字及び一は修正)

消防法及び消防組織法の一部を改正する法律

(消防法の一部改正)

第一条 消防法(昭和二十三年法律第百八十六号)の一部を次のように改正する。

第四条第一項中「従事する職員」の下に「又は常勤の消防団員」を加える。

第四条の二第二項中「消防団員」の下に「消防

本部を置かない市町村においては、非常勤の消防団員に限る。」を加える。

第八条第一項中「監督」の下に「避難又は防火上必要な構造及び設備の維持管理並びに収容人員の管理」を加え、同条の次に次の二条を加える。

第八条の二 高層建築物(高さ三十一メートルをこえる建築物をいう。次条において同じ。)

その他政令で定める防火対象物で、その管理について権限が分かれているもの又は地下街(地下の工作物内に設けられた店舗、事務所その他これらに類する施設で、連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたものをいう。次条において同じ。)

その管理について権限が分かれているものうち消防長若しくは消防署長が指定するものの管理について権限を有する者は、前条第一項に規定する消防計画の作成その他の防火管理上必要な業務に關する事項のうち自治省令で定めるものを、協議して、定めておかなければならない。

前項の権限を有する者は、同項の自治省令で定める事項を定めたときは、遅滞なく、その旨を所轄消防長又は消防署長に届け出なければならない。当該事項を変更したときも、同様とする。

第八条の三 高層建築物若しくは地下街又は劇場、キャバレー、旅館、病院その他の政令で定める防火対象物において使用するごん機、カーテン、展示用台板その他これらに類する物品で政令で定めるものは、政令で定める基準以上の防火性能を有するものでなければならぬ。

第五章中第二十三条の次に次の一条を加える。

第二十三条の二 ガス、火薬又は危険物の漏えい、飛散、流出等の事故が発生した場合において、当該事故により火災が発生するおそれ

が著しく大であり、かつ、火災が発生したならば人命又は財産に著しい被害を与えるおそれがあるとき、消防長又は消防署長は、火災警戒区域を設定して、その区域内における火災の使用を禁止し、又は命令で定める者以外の者に対してその区域からの退去を命じ、若しくはその区域への出入を禁止し、若しくは制限することができる。

が著しく大であり、かつ、火災が発生したならば人命又は財産に著しい被害を与えるおそれがあるとき、消防長又は消防署長は、火災警戒区域を設定して、その区域内における火災の使用を禁止し、又は命令で定める者以外の者に対してその区域からの退去を命じ、若しくはその区域への出入を禁止し、若しくは制限することができる。

前項の場合において、消防長若しくは消防署長又はこれらの者から委任を受けて同項の職権を行なう消防吏員若しくは消防団員が現場にいないとき又は消防長若しくは消防署長から要求があつたときは、警察署長は、同項の職権を行なうことができる。この場合において、警察署長が当該職権を行なつたときは、警察署長は、直ちにその旨を消防長又は消防署長に通知しなければならない。

第二十五条に次の一項を加える。

火災の現場においては、消防吏員又は消防団員は、当該消防対象物の関係者その他命令で定める者に対して、当該消防対象物の構造、救助を要する者の存否その他消火若しくは延焼の防止又は人命の救助のために必要な事項につき情報の提供を求めることができる。

第四十四条中第十三号を第十四号とし、第十二号を第十三号とし、第十一号を第十二号とし、第十号の次に次の一号を加える。

十一 第二十三条の二の規定による火災の使用の禁止、退去の命令又は出入の禁止若しくは制限に従わなかつた者

(消防組織法の一部改正)

第二条 消防組織法(昭和二十二年法律第二百一十六号)の一部を次のように改正する。

第四条第三号中「制度」を「防火管理その他火災予防の制度に改め、同条第五号中「及び第九条第四号」を削る。

第四条の四第三項中「又は消防職員及び消防

団員の訓練機関」を削る。

第九条第四号を削る。

第十四条の三中「政令で定める資格を有する者のうちから」を削り、同条に次の一項を加える。

消防長及び消防署長は、政令で定める資格を有する者でなければならない。

第二十六条中「訓練を行なう」を「教育訓練を行なう」に改め、同条に次の二項を加える。

地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百五十二条の十九第一項の指定都市(以下「指定都市」という。)は、単独に又は都道府県と共同して、消防職員及び消防団員の教育訓練を行なうために消防学校を設置することができる。

前項の規定により消防学校を設置する指定都市以外の市及び町村は、消防職員及び消防団員の訓練を行なうために訓練機関を設置することができる。

消防学校の教育訓練については、消防庁が定める基準を確保するように努めなければならない。

第二十六条の二中、消防学校又は消防職員及び消防団員の訓練機関を「又は消防学校」に改める。

附則

この法律は、公布の日から施行する。ただし、第一条中消防法第八條の次に二条を加える改正規定及び第二条中消防組織法第十四條の三の改正規定は、昭和四十四年四月一日から施行する。

第一条の規定による改正後の消防法第八條の三の規定は、同条に係る改正規定の施行の際現に使用する同条の物品については、適用しない。

消防組織法第十四條の三の改正規定の施行の際現に市町村の消防署長の職にある者は、第二条の規定による改正後の同法第十四條の三第二項に規定する消防署長の資格を有するものとみなす。

昭和四十三年六月三日 衆議院會議第四十一号(一)

地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案外一案

一一三

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十二号(一)

地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案第一案 元満鉄職員であつた公務員等の恩給等通算に関する件

一三三二

なす。

○議長(石井光次郎君) 委員長の報告を求めます。地方行政委員長吉川久衛君。

〔報告書は本号(一)末尾に掲載〕

〔吉川久衛君登壇〕

○吉川久衛君 ただいま議題となりました二法案につきまして、地方行政委員会における審査の経過及び結果を御報告申し上げます。

まず、地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案について申し上げます。

本案は、最近において労働基準法及び労働者災害補償保険法による障害補償にかかる障害等級表が改正されたことに伴い、地方公務員についても、それとの均衡をはかるため、地方公務員災害補償法の別表を改正しようとするものであります。

本案は、参議院先議でありまして、去る四月十日当委員会に付託され、五月七日赤澤自治大臣から提案理由の説明を聴取した後、五月二十四日、質疑を終了し、討論もなく、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

なお、本案に対し、給付内容等の改善をはかる旨の付帯決議を付することに決しました。

次に、消防法及び消防組組法の一部を改正する法律案について申し上げます。

本案は、最近急増している高層建築物、地下街等における防火管理の徹底を期すとともに、ガスの漏洩等により火災の発生が切迫している場合に、警戒区域を設定する等、防災体制の整備を行なうとするものであります。

本案は、参議院先議でありまして、去る四月二十四日当委員会に付託され、五月七日赤澤自治大

臣から提案理由の説明を聴取した後、五月二十四日、質疑を終了し、討論もなく、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

なお、本案について、消防力の充実強化をはかる旨の附帯決議を付することに決しました。

以上、御報告申し上げます。(拍手)

○議長(石井光次郎君) 両案を一括して採決いたします。

両案は委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○議長(石井光次郎君) 御異議なしと認めます。よつて、両案は委員長報告のとおり可決いたしました。

請願日程 元満鉄職員であつた公務員等の恩給等通算に関する請願外二千四百七十七請願

岡山市当新田地区に特定郵便局設置に関する請願外九請願

○山村新治郎君 議事日程追加の緊急動議を提出いたします。

この際、請願日程二千四百七十八件とともに、本日委員会の審査を終了した岡山市当新田地区に特定郵便局設置に関する請願外九件を追加して一括議題となし、その審議を進められんことを望みます。

請願日程追加の分

岡山市当新田地区に特定郵便局設置に関する請願(山田太郎君外一名紹介)(第一四二六号)

戦傷病者に対する放送受信料免除に関する請願(加藤常太郎君紹介)(第二九九六号)

大阪国際空港周辺の放送受信料減免に関する請願(浅井美幸君紹介)(第四三五三三三三)

同(近江日記夫君紹介)(第四三五三三三三)

同(沖本泰幸君紹介)(第四三五三三三三)

同(北側義一君紹介)(第四三五三三三三)

同(正木良明君紹介)(第四三五三三三三)

同(矢野純也君紹介)(第四三五三三三三)

郵便番号制度の周知に関する請願(中野明君紹介)(第六六三六六六)

兵庫東家島町の電話増設に関する請願(岡本富夫君紹介)(第七二二四四四)

○議長(石井光次郎君) 山村新治郎君の動議に御異議ありませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○議長(石井光次郎君) 御異議なしと認めます。よつて、日程は追加されました。

元満鉄職員であつた公務員等の恩給等通算に関する請願外二千四百八十七請願を一括して議題といたします。

〔報告書は会議録追録に掲載〕

○議長(石井光次郎君) 各請願は委員長の報告を省略して採択するに御異議ありませんか。

〔異議なしと呼ぶ者あり〕

○議長(石井光次郎君) 御異議なしと認めます。よつて、さよう決定しました。

委員会の閉会中審査に関する件

○議長(石井光次郎君) おはかりいたします。

内閣委員会、地方行政委員会、法務委員会、外務委員会、大蔵委員会、文教委員会、社会労働委員会、農林水産委員会、商工委員会、運輸委員会

会、通信委員会、建設委員会、予算委員会、決算委員会及び議院運営委員会並びに災害対策特別委員会、公職選挙法改正に関する調査特別委員会、科学技術振興対策特別委員会、石炭対策特別委員会、産業公害対策特別委員会、物価問題等に関する特別委員会、交通安全対策特別委員会及び沖縄及び北方問題等に関する特別委員会から、閉会中審査したいとの申し出があります。

各委員会閉会中審査申出案件

内閣委員会

一、行政機構並びにその運営に関する件

二、恩給及び法制一般に関する件

三、国防の防衛に関する件

四、公務員の制度及び給与に関する件

五、栄典に関する件

地方行政委員会

一、地方自治に関する件

二、地方財政に関する件

三、警察に関する件

四、消防に関する件

法務委員会

一、死刑の確定判決を受けた者に対する再審の臨時特例に関する法律案(神近市子君外七名提出、衆法第三三三三)

二、刑事補償法等の一部を改正する法律案(横山利秋君外七名提出、衆法第三二二二)

三、裁判所の司法行政に関する件

四、法務行政及び檢察行政に関する件

五、国内治安及び人権擁護に関する件

外務委員会

一、国際情勢に関する件

大蔵委員会

一、国の会計に関する件

二、税制に関する件

三、関税に関する件

四、金融に関する件

- 五、証券取引に関する件
六、外国為替に関する件
七、国有財産に関する件
八、専売事業に関する件
九、印刷事業に関する件
一〇、造幣事業に関する件
文教委員会

- 一、文政行政の基本施策に関する件
二、学校教育に関する件
三、社会教育に関する件
四、体育に関する件
五、学術研究及び宗教に関する件
六、国際文化交流に関する件
七、文化財保護に関する件
社会労働委員会

- 一、駐留軍労働者の雇用の安定に関する法律案（河野正君外十一名提出、衆法第九号）
二、国有林労働者の雇用の安定に関する法律案（河野正君外十一名提出、衆法第一〇号）
三、家内労働法案（河野正君外十一名提出、衆法第一一号）
四、港湾労働法の一部を改正する法律案（島本虎三君外十一名提出、衆法第二六号）
五、身体障害者雇用促進法の一部を改正する法律案（田邊誠君外十一名提出、衆法第二七号）
六、労働基準法の一部を改正する法律案（河野正君外四名提出、衆法第三四号）
七、労働者災害補償保険法の一部を改正する法律案（加藤万吉君外十一名提出、衆法第三七号）
八、柔道整復師法案（小沢辰男君外二十一名提出、衆法第四〇号）
九、建築物における衛生的環境の確保に関する法律案（齋藤邦吉君外六名提出、衆

法第四五号

- 一〇、厚生関係及び労働関係の基本施策に関する件
一一、社会保障制度、医療、公衆衛生、社会福祉及び人口問題に関する件
一二、労使関係、労働基準及び雇用・失業対策に関する件
農林水産委員会

- 一、農業振興地域の整備に関する法律案（内閣提出第一〇一号）
二、国有林野の活用に関する法律案（内閣提出第八八号）
三、農業協同組合法の一部を改正する法律案（内閣提出第八九号）
四、農林水産業の振興に関する件
五、農林水産物に関する件
六、農林水産業団体に関する件
七、農林水産金融に関する件
八、農林漁業災害補償制度に関する件
商工委員会

- 一、通商産業の基本施策に関する件
二、経済総合計画に関する件
三、公益事業に関する件
四、鉱工業に関する件
五、商業に関する件
六、通商に関する件
七、中小企業に関する件
八、特許に関する件
九、私的独占の禁止及び公正取引に関する件
一〇、鉱業と一般公益との調整等に関する件
運輸委員会

- 一、新東京国際空港公団法の一部を改正する法律案（内閣提出第四四号）
二、都市鉄道整備促進法案（久保三郎君外九名提出、衆法第二八号）
三、自動車損害賠償保障法の一部を改正する法律案（久保三郎君外十四名提出、衆

法第三五号

- 四、陸運に関する件
五、海運に関する件
六、航空に関する件
七、日本国有鉄道の経営に関する件
八、港湾に関する件
九、海上保安に関する件
一〇、観光に関する件
一一、気象に関する件
通信委員会

- 一、簡易郵便局法の一部を改正する法律案（内閣提出第一九号）
二、郵便局舎等整備促進法案（森本靖君外四名提出、衆法第二九号）
三、通信行政に関する件
四、郵政事業に関する件
五、郵政監察に関する件
六、電気通信に関する件
七、電波監理及び放送に関する件
建設委員会

- 一、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律案（内閣提出第九七号）
二、土地価格の抑制のための基本的施策に関する法律案（内閣提出第九八号）
三、国土計画に関する件
四、地方計画に関する件
五、都市計画に関する件
六、河川に関する件
七、道路に関する件
八、住宅に関する件
九、建築に関する件
一〇、建設行政の基本施策に関する件
予算委員会

- 一、予算の実施状況に関する件
二、予算委員会運営の改善に関する件
決算委員会

- 昭和四十一年度一般会計歳入歳出決算
昭和四十一年度特別会計歳入歳出決算
昭和四十一年度国税収納金整理資金受払計算書
昭和四十一年度政府関係機関決算書
昭和四十一年度国有財産増減及び現在額計算書
三、昭和四十一年度国有財産無償貸付状況計算書
四、歳入歳出の実況に関する件
五、国有財産の増減及び現況に関する件
六、政府関係機関の経理に関する件
七、公団等国有資本金の二分の一以上を出資している法人の会計に関する件
八、国または公社が直接または間接に補助金、奨励金、助成金等を交付したまたは貸付金、損失補償等の財政援助を与えているものの会計に関する件
議院運営委員会

- 一、国会法等改正に関する件
二、議長よりの諮問事項
三、その他議院運営委員会の所管に属する事項
災害対策特別委員会
一、災害対策に関する件
公職選挙法改正に関する調査特別委員会
一、公職選挙法の一部を改正する法律案（篠田弘作君外四名提出、第五十五回国会衆法第二九号）
二、公職選挙法改正に関する件
科学技術振興対策特別委員会
一、科学技術基本法案（内閣提出第五五号）
二、科学技術振興対策に関する件
石炭対策特別委員会
一、石炭対策に関する件
産業公害対策特別委員会

四六	同(古川喜一君紹介)(第七四七号)	七三	同(横山利秋君紹介)(第一一六六号)	九三	同(浦野幸男君紹介)(第二三九〇号)	二六	同(浦野幸男君紹介)(第二三九〇号)
四七	同外一件(森本靖君紹介)(第七四八号)	七四	同(横山利秋君紹介)(第一一六六号)	九四	同(池田正之輔君紹介)(第二四二七号)	二七	同(池田正之輔君紹介)(第二四二七号)
四八	同(横山利秋君紹介)(第七四九号)	七五	元満鉄職員であつた公務員等の恩給等 通算に関する請願(田原春次君紹介) (第一一四四号)	九五	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	二八	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
四九	同外一件(板川正吾君紹介)(第一一五 九号)	七六	退職公務員の恩給、共済年金等に関す る請願(谷垣専一君紹介)(第一二五九 号)	九六	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	二九	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五〇	同(木原実君紹介)(第一一六〇号)	七七	法務局職員等の増員等に関する請願(稻 村隆一君紹介)(第一三〇一五号)	九七	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三〇	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五一	同(河野正君紹介)(第一一六一号)	七八	同(栗林三郎君紹介)(第一三〇二二号)	九八	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三一	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五二	同(實川清之君紹介)(第一一六二号)	七九	同(栗林三郎君紹介)(第一三〇三三号)	九九	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三二	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五三	同(古川喜一君紹介)(第一一六四号)	八〇	同(栗林三郎君紹介)(第一三〇三五号)	一〇〇	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三三	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五四	同(森本靖君紹介)(第一一六四号)	八一	同(栗林三郎君紹介)(第一三〇三八号)	一〇一	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三四	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五五	国及び地方公共団体建設関係職員に現 場手当支給に関する請願(伊藤宗一郎 君紹介)(第七五〇号)	八二	同(栗林三郎君紹介)(第一三〇六八号)	一〇二	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三五	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五六	同(内藤隆君紹介)(第七五一号)	八三	元満鉄職員であつた公務員等の恩給等 通算に関する請願(橋本龍太郎君紹介) (第一三八八号)	一〇三	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三六	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五七	同(堀谷一夫君紹介)(第一一六七号)	八四	同外二件(受田新吉君紹介)(第一四六 四号)	一〇四	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三七	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五八	同(瀬戸山三男君紹介)(第一一六八号)	八五	国及び地方公共団体建設関係職員に現 場手当支給に関する請願(小澤太郎君 紹介)(第一四六五号)	一〇五	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三八	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
五九	同(藤波孝生君紹介)(第一一六九号)	八六	法務局職員等の増員等に関する請願外一 件(井上泉君紹介)(第一六五六号)	一〇六	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	三九	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六〇	現場手当支給に関する請願(鈴木善幸 君紹介)(第七五二号)	八七	同外九件(森本靖君紹介)(第一六五七 号)	一〇七	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四〇	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六一	接収解除に伴う借地権家賃の回復及び 補償に関する請願(大出俊君紹介)(第 七五三三号)	八八	同外一件(井上泉君紹介)(第一七五九 号)	一〇八	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四一	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六二	国及び地方公共団体建設関係職員に現 場手当支給に関する請願(井村重雄君 紹介)(第一一〇八号)	八九	同(内藤良平君紹介)(第一七六〇号)	一〇九	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四二	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六三	同(渡部郎君紹介)(第一一六五号)	九〇	元満鉄職員であつた公務員等の恩給等 通算に関する請願外一件(工藤良平君 紹介)(第一七五五号)	一一〇	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四三	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六四	同(金丸信君紹介)(第一二六一号)	九一	退職公務員の恩給、共済年金等に関す る請願(権名悦三郎君紹介)(第一七五 七号)	一一一	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四四	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六五	法務局職員等の増員等に関する請願(稻 村隆一君紹介)(第一二一〇号)	九二	国及び地方公共団体建設関係職員に現 場手当支給に関する請願(廣瀬正雄君 紹介)(第一七五七号)	一一二	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四五	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六六	同(木原実君紹介)(第一二一一号)	九三	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	一一三	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四六	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六七	同外二件(田中武夫君紹介)(第一二一 二号)	九四	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	一一四	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四七	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六八	同(實川清之君紹介)(第一二一三三号)	九五	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	一一五	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四八	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
六九	同(古川喜一君紹介)(第一二一四四号)	九六	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	一一六	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	四九	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
七〇	同(森本靖君紹介)(第一二一五五号)	九七	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	一一七	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	五〇	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
七一	同(横山利秋君紹介)(第一二一六六号)	九八	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	一一八	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	五一	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)
七二	同外四件(板川正吾君紹介)(第一二四 九号)	九九	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	一一九	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)	五二	同(古川喜一君紹介)(第二二八二号)

昭和四十二年六月三日 衆議院會議録第四十二号(一) 諸般日程

- | | | | | | | | |
|-----|--|-----|--|-----|------------------------------|-----|---|
| 一三五 | 元満鉄職員であつた公務員等の恩給等
通算に関する請願外一件(愛知探一君
紹介)(第三三三六号) | 一五二 | 同(山口敏夫君紹介)(第五一〇六号) | 一七六 | 同(森田重次郎君紹介)(第五三三五号) | 一九九 | 同(船田中君紹介)(第五三六三
号) |
| 一三六 | 同外二件(愛知探一君紹介)(第三四〇
〇号) | 一五三 | 国及び地方公共団体建設関係職員に現
場手当支給に関する請願(井原岸高君
紹介)(第五一八二二号) | 一七七 | 同(山崎巖君紹介)(第五三三六号) | 二〇〇 | 同(三ッ林弥太郎君紹介)(第五三六四
号) |
| 一三七 | 国及び地方公共団体建設関係職員に現
場手当支給に関する請願(福永一臣紹
介)(第三五二四号) | 一五四 | 王子野戦病院反対運動による地元住民
の被害補償に関する請願(河野密君紹
介)(第五二二四号) | 一七八 | 同外七件(稲村左近四郎君紹介)(第五
三四二二号) | 二〇一 | 同外二件(栗山秀君紹介)(第五三六五
号) |
| 一三八 | 同(正示啓次郎君紹介)(第三六四五号) | 一五五 | 旧軍人恩給の改善に関する請願(赤城
宗徳君紹介)(第五二八四号) | 一七九 | 同外一件(小川半次君紹介)(第五三四
三三三三号) | 二〇二 | 同(森田重次郎君紹介)(第五三六六号) |
| 一三九 | 日本国領土の明示に関する請願(志賀
健次郎君紹介)(第三五八四号) | 一五六 | 同外二件(内海英男君紹介)(第五二八
五五五号) | 一八〇 | 同外十三件(大坪保雄君紹介)(第五三
四四四四号) | 二〇三 | 同(山口敏夫君紹介)(第五三六
七号) |
| 一四〇 | 元満鉄職員であつた公務員等の恩給等
通算に関する請願外三件(大石武一君
紹介)(第三七五四号) | 一五七 | 同(田川誠一君紹介)(第五二八六号) | 一八一 | 同(金子一平君紹介)(第五三四五五号) | 二〇四 | 同外三件(山崎巖君紹介)(第五三六八
号) |
| 一四一 | 国及び地方公共団体建設関係職員に現
場手当支給に関する請願(増田甲子七
君紹介)(第三八八四号) | 一五八 | 同(丹羽喬四郎君紹介)(第五二八七号) | 一八二 | 同外七件(鴨田宗一君紹介)(第五三四
六六六号) | 二〇五 | 同外四件(山手満男君紹介)(第五三六
九号) |
| 一四二 | 同(小川平二君紹介)(第四〇三四号) | 一五九 | 同(福田篤泰君紹介)(第五二八八号) | 一八三 | 同(久保田藤麿君紹介)(第五三四七号) | 二〇六 | 同外五件(渡辺美智雄君紹介)(第五三
七〇号) |
| 一四三 | 同(浦野幸男君紹介)(第四〇八八号) | 一六〇 | 同外二十三件(大坪保雄君紹介)(第五
三〇九号) | 一八四 | 同(小峯柳多君紹介)(第五三三八号) | 二〇七 | 国及び地方公共団体建設関係職員に現
場手当支給に関する請願(福永健司君
紹介)(第五三二六号) |
| 一四四 | 同(森下國雄君紹介)(第四二九四号) | 一六一 | 同外三件(伊藤宗一郎君紹介)(第五三
一〇号) | 一八五 | 同外八件(河野洋平君紹介)(第五三四
九号) | 二〇八 | 元満鉄職員であつた公務員等の恩給等
通算に関する請願外一件(愛知探一君
紹介)(第五三二六号) |
| 一四五 | 同外一件(原健三郎君紹介)(第四三六
二二二号) | 一六二 | 同(小峯柳多君紹介)(第五三二二二二号) | 一八六 | 同外一件(坂田英一君紹介)(第五三五
〇号) | 二〇九 | 退職公務員の恩給、共済年金等に関す
る請願(小沢辰男君紹介)(第五四一七
号) |
| 一四六 | 恩給、年金受給者の処遇に関する請願
外十一件(山内広君紹介)(第四三六三
号) | 一六三 | 同(小峯柳多君紹介)(第五三二二二二号) | 一八七 | 同外一件(坂本三十次君紹介)(第五三
五〇号) | 二一〇 | 旧軍人恩給の改善に関する請願外十件
(荒松清十郎君紹介)(第五四一八号) |
| 一四七 | 元満鉄職員であつた公務員等の恩給等
通算に関する請願外一件(受田新吉君
紹介)(第四五三七号) | 一六四 | 同(藤波孝生君紹介)(第五三二二三号) | 一八八 | 同(砂田重民君紹介)(第五三二二二二号) | 二一一 | 同(桂木鉄夫君紹介)(第五四一九号) |
| 一四八 | 王子野戦病院反対運動による地元住民
の被害補償に関する請願(河野密君紹
介)(第四五三八号) | 一六五 | 同(船田中君紹介)(第五三二二四号) | 一八九 | 同外一件(世耕政隆君紹介)(第五三五
三三三三号) | 二一二 | 同(吉川久衛君紹介)(第五四二〇号) |
| 一四九 | 国及び地方公共団体建設関係職員に現
場手当支給に関する請願(井原岸高君
紹介)(第四九四八号) | 一六六 | 同(古屋亨君紹介)(第五三二二五号) | 一九〇 | 同外一件(關谷勝利君紹介)(第五三五
四四四四号) | 二二三 | 同外一件(北澤直吉君紹介)(第五四二
一〇号) |
| 一五〇 | 同(山下登君紹介)(第四九四九号) | 一六七 | 同(川野芳満君紹介)(第五三二二六号) | 一九一 | 同外十件(田澤吉郎君紹介)(第五三五
五五五五号) | 二二四 | 同(小山長規君紹介)(第五四二二二二号) |
| 一五一 | 退職公務員の恩給、共済年金等に関す
る請願外一件(齋藤邦吉君紹介)(第五
〇六七号) | 一六八 | 同外三件(大坪保雄君紹介)(第五三二
七号) | 一九二 | 同外三件(谷垣專一君紹介)(第五三五
六六六六号) | 二二五 | 同(田中六助君紹介)(第五四二三三三
号) |

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十一号(一) 附録目録

一九号	三三三 同(三池信君紹介)(第六四二〇号)	八二一 同(馬場元治君紹介)(第六八二二号)	三八五 同(谷垣專一君紹介)(第七〇〇九号)	三八五 同(青木正久君紹介)(第七二三〇号)
三三三 同(森下國雄君紹介)(第六四二二号)	三三九 同(馬場元治君紹介)(第六八二二号)	三六一 同(谷垣專一君紹介)(第七〇〇九号)	三八五 同(青木正久君紹介)(第七二三〇号)	
三三四 同(進藤一馬君紹介)(第六五一四号)	三四〇 同(二件(福田一君紹介)(第六八二二号)	三六二 同(羽田武嗣郎君紹介)(第七〇一〇号)	三八六 同(荒木萬壽夫君紹介)(第七二二二一)	
三三五 同(久保武雄君紹介)(第六五一五号)	三四一 同(七件(藤本孝雄君紹介)(第六八一四号)	三六三 同(船田中君紹介)(第七〇一一号)	三八七 同(外三件(小沢辰男君紹介)(第七二二二二)	
三三六 同(大竹太郎君紹介)(第六五一六号)	三四二 同(外十五件(増岡博之君紹介)(第六八一五号)	三六四 同(外十件(増岡博之君紹介)(第七〇一二号)	三八八 同(大野市郎君紹介)(第七二二三三)	
三三七 同(大竹太郎君紹介)(第六五一六号)	三四三 同(外三件(増岡博之君紹介)(第六八一五号)	三六五 同(村山達雄君紹介)(第七〇一三三)	三八八 同(大野市郎君紹介)(第七二二三三)	
三三八 同(大坪保雄君紹介)(第六五一七号)	三四四 同(外三件(稲葉修君紹介)(第六八七三六号)	三六六 同(外一件(大竹太郎君紹介)(第七〇一四号)	三八九 同(金子岩三君紹介)(第七二三四四)	
三三九 同(外三件(上林山榮吉君紹介)(第六五一八号)	三四五 同(外三件(大野市郎君紹介)(第六八七四号)	三六七 公務員賃金引上げに關する請願(林百郎君紹介)(第六四二二二)	三九〇 同(久保田四次君紹介)(第七二三五五)	
三三〇 同(外一件(倉成正君紹介)(第六五一九二〇号)	三四六 同(外一件(上林山榮吉君紹介)(第六八七五号)	三六八 同(長谷川正三君紹介)(第六五二九号)	三九一 同(外二件(櫻内義雄君紹介)(第七二三六六)	
三三一 同(外二十一件(砂原格君紹介)(第六五二〇号)	三四七 同(外一件(小泉純也君紹介)(第六八七六号)	三六九 同(佐野進君紹介)(第六五三〇号)	三九二 同(正力松太郎君紹介)(第七二三七七)	
三三二 同(田中榮一君紹介)(第六五二二二)	三四八 同(外一件(白濱仁吉君紹介)(第六八七七号)	三七〇 法務局職員の増員等に關する請願(稻村隆一君紹介)(第六八二二二)	三九三 同(竹下登君紹介)(第七二三八八)	
三三三 同(田中榮一君紹介)(第六五二二二)	三四九 同(長谷川四郎君紹介)(第六八七八八)	三七一 旧軍人恩給の改善に關する請願(秋田大助君紹介)(第七〇八四四)	三九四 同(外五件(西岡武夫君紹介)(第七二三九五)	
三三四 同(内藤隆君紹介)(第六五二三三)	三五一 同(武藤嘉文君紹介)(第六八九九号)	三七二 同(荒木萬壽夫君紹介)(第七〇八五五)	三九五 同(西村英一君紹介)(第七二四〇〇)	
三三五 同(羽田武嗣郎君紹介)(第六五二四四)	三五一 同(大橋武夫君紹介)(第六八九九号)	三七三 同(外三件(宇野宗佑君紹介)(第七〇八六六)	三九六 同(羽田武嗣郎君紹介)(第七二四一〇)	
三三六 同(外一件(武藤嘉文君紹介)(第六五二五号)	三五二 同(外四件(奥野誠亮君紹介)(第七〇〇〇号)	三七四 同(大坪保雄君紹介)(第七〇八七七)	三九七 同(外二件(橋口隆君紹介)(第七二四二二)	
三三七 同(森下國雄君紹介)(第六五二六号)	三五三 同(外一件(上林山榮吉君紹介)(第七〇〇一)	三七五 同(外四件(奥野誠亮君紹介)(第七〇八八八)	三九八 同(原健三郎君紹介)(第七二四三三)	
三三八 同(外三件(山口敏夫君紹介)(第六五二七号)	三五四 同(外二件(久保田藤磨君紹介)(第七〇〇二)	三七六 同(外四件(小宮山重四郎君紹介)(第七〇八九九)	三九九 同(村上信二郎君紹介)(第七二四四四)	
三三九 同(小川半次君紹介)(第六五二八八)	三五五 同(倉成正君紹介)(第七〇〇三三)	三七七 同(外四件(佐々木秀世君紹介)(第七〇九〇〇)	四〇〇 同(小笠公昭君紹介)(第七二四九五)	
三三〇 同(小笠公昭君紹介)(第六五二八八)	三五六 同(外七件(小宮山重四郎君紹介)(第七〇〇四四)	三七八 同(外五件(谷川和穂君紹介)(第七〇九〇一)	四〇一 同(大坪保雄君紹介)(第七二四六〇)	
三三一 同(大竹太郎君紹介)(第六五二八八)	三五七 同(河野洋平君紹介)(第七〇〇五五)	三七九 同(外二件(永山忠則君紹介)(第七〇九一二)	四〇二 同(大野市郎君紹介)(第七二四五〇)	
三三二 同(外二件(大橋武夫君紹介)(第六五二九五)	三五八 同(白濱仁吉君紹介)(第七〇〇六六)	三八〇 同(外一件(福永一臣君紹介)(第七〇九一三)	四〇三 同(外五件(細田吉藏君紹介)(第七二五二二)	
三三三 同(外七件(大平正芳君紹介)(第六五三〇六)	三五九 同(外十一件(砂原格君紹介)(第七〇〇七七)	三八一 同(古屋亨君紹介)(第七〇九四四)	四〇四 同(廣瀬正雄君紹介)(第七二五三三)	
三三四 同(金子一平君紹介)(第六五三〇七)	三六〇 同(外一件(田川誠一君紹介)(第七〇〇八八)	三八二 同(坊秀男君紹介)(第七〇九五五)	四〇五 同(外十六件(三原朝雄君紹介)(第七二五四四)	
三三五 同(外一件(上林山榮吉君紹介)(第六五三八〇)		三八三 同(外八件(増岡博之君紹介)(第七〇九六六)	四〇六 同(山手満男君紹介)(第七二五五五)	
三三六 同(谷垣專一君紹介)(第六五三八〇)		三八四 同(外四件(三ッ林弥太郎君紹介)(第七〇九七七)	四〇七 同(外一件(山崎巖君紹介)(第七二五六八)	
三三七 同(中山榮一君紹介)(第六五三八一〇)				
三三八 同(外三十八件(永山忠則君紹介)(第六五三八一〇)				

一 大都市の財源拡充に關する請願(吉田泰造君紹介)(第四三九号)

二 地方税に青色申告事業従事者の完全給与制適用に關する請願(太田一夫君紹介)(第三四〇七号)

- 三 同(横山利秋君紹介)(第三五三二号)
 四 同外二件(佐藤觀次郎君紹介)(第三六五二号)
 五 同外三件(佐藤觀次郎君紹介)(第三七三〇号)
 六 同外七件(佐藤觀次郎君紹介)(第三七四四号)
 七 同外四件(佐藤觀次郎君紹介)(第三八五五号)
 八 同(總務七郎君紹介)(第三九八四号)
 九 山岳避難救助活動費の國庫負担に關する請願(小澤貞孝君紹介)(第四四七七号)
- 一〇 同(下平正二君紹介)(第四四七八号)
 一一 同(中澤茂一君紹介)(第四四七九号)
 一二 同(林百郎君紹介)(第四四八〇号)
 一三 同(原茂君紹介)(第四四八一号)
 一四 同(平等文成君紹介)(第四四八二号)
 一五 同(井出一太郎君紹介)(第四四五〇号)
 一六 同(小川平二君紹介)(第四五五一号)
 一七 同(吉川久衛君紹介)(第四五五二号)
 一八 同(小坂善太郎君紹介)(第四五五三三三)
 一九 同(羽田武嗣郎君紹介)(第四五五四号)
 二〇 同(増田甲子七君紹介)(第四五七六号)
 二一 過疎対策の充実強化促進に關する請願(小山長規君紹介)(第六〇九八号)
 二二 地方自治体の超過負担解消に關する請願(地崎宇三郎君紹介)(第六一七八号)
 二三 奄美群島市町村議會議員の年金通算に關する請願(池田清志君紹介)(第七一五八号)
- (法務委員会)
 一 福岡地方裁判所小倉支部等の昇格に關する請願(池田清治君紹介)(第二七五七号)
 二 同(田中六助君紹介)(第二七八九号)
 一 中小企業に對する國民金融公庫の融資
- 制度改善に關する請願外二件(松前重義君紹介)(第三八八号)
 二 同(松前重義君紹介)(第三二二二号)
 三 同外四十九件(岡澤完治君紹介)(第三九九九号)
 四 ガス器具及び石油器具の物品税減免に關する請願(村山達雄君外一名紹介)(第六八二二号)
 五 中小企業に對する國民金融公庫の融資制度改善に關する請願(穂積七郎君紹介)(第一一七三三三)
 六 同(麻生良方君紹介)(第一九三三五五)
 七 同(本島百合子君紹介)(第二三三九二二)
 八 同(大出俊君紹介)(第二五九〇九〇)
 九 國民金融公庫の傷病恩給等担保融資額是正に關する請願(原健三郎君紹介)(第二八〇〇〇号)
 一〇 野菜果実類小売業等に對する國民金融公庫の特別融資に關する請願外十三件(鈴木一君紹介)(第三二二七七号)
 一一 中小企業に對する國民金融公庫の融資制度改善に關する請願(川上實一君紹介)(第三二八一八号)
 一二 同(谷口善太郎君紹介)(第三二八二二二)
 一三 同(田代文久君紹介)(第三二八三三三)
 一四 同(林百郎君紹介)(第三二八四四四)
 一五 同(松本善明君紹介)(第三二八五五五)
 一六 野菜果実類小売業等に對する國民金融公庫の特別融資に關する請願外十七件(鈴木一君紹介)(第三三七一一号)
 一七 同外十件(鈴木一君紹介)(第三三八〇号)
 一八 同外十七件(鈴木一君紹介)(第三四七二二二)
 一九 同外十六件(鈴木一君紹介)(第三四九〇九号)
 二〇 同外五件(鈴木一君紹介)(第三六六四四号)
- 二一 同外四件(鈴木一君紹介)(第三八八九二二二)
 二二 同外四件(鈴木一君紹介)(第三八九五五五)
 二三 中小企業に對する國民金融公庫の融資制度改善に關する請願外四件(淡谷悠藏君紹介)(第四三八五五五)
 二四 同外二件(勝間田清一君紹介)(第四三八六六六)
 二五 同(小林信一君紹介)(第四三八七七七)
 二六 同外十九件(多賀谷貞雄君紹介)(第四三八八八八)
 二七 同(橋本次郎君紹介)(第四三八八九九)
 二八 同(平岡忠次郎君紹介)(第四三九九〇〇)
 二九 同(柳田秀一君紹介)(第四三九九一一)
 三〇 同外四十五件(淡谷悠藏君紹介)(第四四五〇九二)
 三一 同(井上善方君紹介)(第四五一〇一〇)
 三二 同(石川次夫君紹介)(第四五一一一一)
 三三 同外五件(佐野憲治君紹介)(第四五一二二二)
 三四 同(武部文君紹介)(第四五一三三三)
 三五 同(只松祐治君紹介)(第四五一四四四)
 三六 同外五件(成田知巳君紹介)(第四五一五五五)
 三七 同(野間千代三君紹介)(第四五一六六六)
 三八 同外四件(古川喜一君紹介)(第四五一七七七)
 三九 同(堀昌雄君紹介)(第四五一八八八)
 四〇 同(山本政弘君紹介)(第四五一九九九)
 四一 同(井手以誠君紹介)(第四五二〇〇〇)
 四二 同(枝村要作君紹介)(第四五二〇〇一)
 四三 同外六件(大柴滋夫君紹介)(第四五六六六)
 四四 同外二件(岡本隆一君紹介)(第四五六七七八)
 四五 同(加藤清三君紹介)(第四五六三三三)
 四六 同外二件(勝間田清一君紹介)(第四五六四四四)
- 四七 同外二件(黒田寿男君紹介)(第四五六五五五)
 四八 同(小松幹君紹介)(第四五六六六六)
 四九 同外三件(田邊誠君紹介)(第四五六七七八)
 五〇 同(武部文君紹介)(第四五六八八八)
 五一 同(中嶋英夫君紹介)(第四五六九九九)
 五二 同外二件(成田知巳君紹介)(第四五六七〇〇)
 五三 同(平林剛君紹介)(第四五七一一一)
 五四 同(細谷治嘉君紹介)(第四五七二二二)
 五五 同(八百板正君紹介)(第四五七三三三)
 五六 同(内藤良平君紹介)(第四五七四四四)
 五七 同(井岡大治君紹介)(第四五七五五五)
 五八 同(川村繼義君紹介)(第四五七六六六)
 五九 同(河野正君紹介)(第四五七六六六)
 六〇 同(上藤良平君紹介)(第四五七六六六)
 六一 同外五件(佐野憲治君紹介)(第四五七六六六)
 六二 同(武部文君紹介)(第四六三三三三)
 六三 同(只松祐治君紹介)(第四六三三三三)
 六四 同外六件(戸叶里子君紹介)(第四六三三三三)
 六五 同(長谷川正三君紹介)(第四六三三八八)
 六六 同(浜田光人君紹介)(第四六三九九九)
 六七 同(山本弥之助君紹介)(第四六四〇〇〇)
 六八 音楽、舞踊、演劇及び映画等の入場税撤廃に關する請願(稻葉修君紹介)(第四六四〇〇一)
 六九 同(大平正芳君外一名紹介)(第四六四九五一号)
 七〇 同(木野晴夫君紹介)(第四六四九二二二)
 七一 同(黒金泰美君紹介)(第四六四九三三三)
 七二 同(中川一郎君紹介)(第四六四九四四四)
 七三 同(古井喜實君紹介)(第四六四九五五五)
 七四 中小企業に對する國民金融公庫の融資制度改善に關する請願外三件(伊賀定

七六	同外五件(原健三郎君紹介)(第四二六号)	一〇三	むちうち症総合医療体制の確立等に関する請願(中野四郎君紹介)(第三七四号)	二二六	同外一件(上林山榮吉君紹介)(第六六八号)	一五八	同(箕輪登君紹介)(第六〇七号)
七七	同(福永一臣君紹介)(第四二七号)	一〇四	同(増田甲子七君紹介)(第三七五号)	二二七	同(赤澤正道君紹介)(第七一四号)	一五九	同(門司亮君紹介)(第六〇八号)
七八	同外十件(福田篤泰君紹介)(第四二八号)	一〇五	同(河村勝君紹介)(第四一〇号)	二二八	老齡福祉年金の増額等に関する請願外二件(天野公義君紹介)(第五五五号)	一六〇	同(本島百合子君紹介)(第六〇九号)
七九	同外五件(古屋亨君紹介)(第四二九号)	一〇六	同(広川シズエ君紹介)(第四一一号)	二二九	同(大久保武雄君紹介)(第五五六号)	一六一	同(栗山秀君紹介)(第六一〇号)
八〇	同外七件(武藤嘉文君紹介)(第四三〇号)	一〇七	ソ連長期抑留者の処遇に関する請願(早川崇君紹介)(第三七七号)	二三〇	同(野田武夫君紹介)(第五五七号)	一六二	同(和田耕作君紹介)(第六一一号)
八一	同外一件(渡辺栄一君紹介)(第四三一号)	一〇八	国民年金制度の改善に関する請願(井出太郎君紹介)(第三八六号)	二三一	同(藤田義光君紹介)(第五五八号)	一六三	同(渡辺肇君紹介)(第六一二号)
八二	同外三件(田川誠一君紹介)(第四六六号)	一〇九	同(平等文成君紹介)(第三八七号)	二三二	同(吉田重延君紹介)(第五五九号)	一六四	同(赤澤正道君紹介)(第六六二号)
八三	同(西岡武夫君紹介)(第四六七号)	一一〇	同(原茂君紹介)(第四四二号)	二三三	同(植木庚子郎君紹介)(第六一三号)	一六五	同(久野忠治君紹介)(第六六二号)
八四	同外三件(保利茂君紹介)(第四六八号)	一一一	と畜場の統合整備の促進に関する請願(井出太郎君紹介)(第三八八号)	二三四	同外一件(白濱仁吉君紹介)(第六一四号)	一六六	同(篠田弘作君紹介)(第六六三号)
八五	各種福祉年金の併給限度撤廃に関する請願外四十五件(進藤一馬君紹介)(第三一九号)	一一二	同(平等文成君紹介)(第三八九号)	二三五	同(大橋武夫君紹介)(第六六六号)	一六七	同(福井勇君紹介)(第六六四号)
八六	同(植木庚子郎君紹介)(第三六四号)	一一三	同(原茂君紹介)(第四四三号)	二三六	むちうち症総合医療体制の確立等に関する請願(加藤万吉君紹介)(第五六五号)	一六八	同(坊秀男君紹介)(第六六五号)
八七	同外四件(砂原格君紹介)(第三六五号)	一一四	各種福祉年金の併給限度緩和に関する請願(大竹太郎君紹介)(第四〇六号)	二三七	同(小林信一君紹介)(第五六六号)	一六九	同(伊能繁次郎君紹介)(第六六九号)
八八	同(中山第一君紹介)(第三六六号)	一一五	外傷性せき髄損傷障害者の援護に関する請願(小泉純也君紹介)(第四〇九号)	二三八	同(後藤俊男君紹介)(第五六七号)	一七〇	同(小泉純也君紹介)(第七〇〇号)
八九	同外三件(永山忠則君紹介)(第三六七号)	一一六	同(田川誠一君紹介)(第四六五号)	二三九	同(佐藤觀次郎君紹介)(第五六八号)	一七一	同(小平忠君紹介)(第七〇二号)
九〇	同(古井喜貴君紹介)(第三六八号)	一一七	むちうち症救済対策に関する請願(八木徹雄君紹介)(第四六九号)	二四〇	同(下平正一君紹介)(第五六九号)	一七二	同(佐々木秀世君紹介)(第七〇三号)
九一	同(森田重次郎君紹介)(第三六九号)	一一八	医師、看護婦の増員に関する請願外一件(華山親義君紹介)(第五四六号)	二四一	同(田邊誠君紹介)(第五七〇号)	一七三	同(佐々木良作君紹介)(第七〇四号)
九二	同(上林山榮吉君紹介)(第四〇七号)	一一九	病院、療養所の暖房設備に関する請願(華山親義君紹介)(第五四七号)	二四二	同(内藤良平君紹介)(第五七一〇号)	一七四	同(瀬戸山三男君紹介)(第七〇五号)
九三	同外十九件(増田甲子七君紹介)(第四〇八号)	一二〇	各種福祉年金の併給限度緩和に関する請願外五件(青木正久君紹介)(第五四八号)	二四三	同(西風敷君紹介)(第五七二号)	一七五	同(塚本三郎君紹介)(第七〇六号)
九四	同(秋田大助君紹介)(第四六〇号)	一二一	各種福祉年金の併給限度撤廃に関する請願外一件(正力松太郎君紹介)(第五四九号)	二四四	同(麻生良方君紹介)(第五九三三三)	一七六	同(塚本三郎君紹介)(第七〇六号)
九五	同(内藤隆君紹介)(第四六一号)	一二二	同(前尾繁三郎君紹介)(第五五〇号)	二四五	同(天野光晴君紹介)(第五九四四)	一七七	同(永江一夫君紹介)(第七〇七号)
九六	同(保利茂君紹介)(第四六二号)	一二三	同(同澤完治君紹介)(第四五〇号)	二四六	同(遠藤三郎君紹介)(第五九六六)	一七八	同(長谷川峻君紹介)(第七〇八号)
九七	原爆被害者援護法制定に関する請願(石橋政嗣君紹介)(第三七〇号)	一二四	同(倉成正君紹介)(第六一六号)	二四七	同(神田大作君紹介)(第五九七七)	一七九	同(保利茂君紹介)(第七〇九号)
九八	同(井岡大治君紹介)(第四〇三三)	一二五	同外一件(大橋武夫君紹介)(第六六七号)	二四八	同(川野芳満君紹介)(第五九八八)	一八〇	同(松浦周太郎君紹介)(第七一〇号)
九九	同外二件(内海清君紹介)(第四〇四四)			二四九	同(菅波茂君紹介)(第五九九九)	一八一	同(山下榮二君紹介)(第七一一号)
一〇〇	同(岡澤完治君紹介)(第四〇五五)			二五〇	同(田中正巳君紹介)(第六〇〇〇)	一八二	同(吉田賢一君紹介)(第七一二号)
一〇一	せき髄損傷障害者の援護に関する請願(小泉純也君紹介)(第三七二二)			二五一	同(田畑金光君紹介)(第六〇〇一)	一八三	同(吉田泰造君紹介)(第七一三三)
一〇二	同(田川誠一君紹介)(第四六四四)			二五二	同(地崎宇三郎君紹介)(第六〇二二)	一八四	国立病院、療養所の医師等増員に関する請願(中村重光君紹介)(第六三三五)
				二五三	同(中野四郎君紹介)(第六〇三三)	一八五	視力障害者の援護に関する請願外一件(勝間田清一君紹介)(第六六九六)
				二五四	同(西村直己君紹介)(第六〇四四)	一八六	同(河野正君紹介)(第六六九七)
				二五五	同(藤本孝雄君紹介)(第六〇五五)	一八七	同(久保三郎君紹介)(第六六九八)
				二五七	同(福永一臣君紹介)(第六〇六六)	一八八	国民年金制度の改善に関する請願(下平正一君紹介)(第七三六六)
						一八九	と畜場の統合整備の促進に関する請願(下平正一君紹介)(第七三七七)
						一九〇	各種福祉年金の併給限度撤廃に関する請願外一件(上林山榮吉君紹介)(第七

二九五	各種福祉年金の併給限度撤廃に関する請願外一件(上林山榮吉君紹介)(第一四二二二号)	三二三	同(平林剛君紹介)(第二〇六三三三)	三三四	ソ連長期抑留者の処遇に関する請願(内田常雄君紹介)(第二二四六六号)	三五六	均衡是正に関する請願(栗山秀君紹介)(第二八〇二二号)
二九六	同外十八件(中曾根康弘君紹介)(第一四二二三三三)	三二五	同(佐々木更三君紹介)(第一九七三三三)	三三六	同(中川一郎君紹介)(第二二四八八号)	三五七	同(小川半次君紹介)(第二八〇四四号)
二九七	あん摩、マッサージ等の業権擁護に関する請願(八木一男君紹介)(第一四八八号)	三二六	同(北山愛郎君紹介)(第二〇六一一)	三三七	同(藤波孝生君紹介)(第二二四九号)	三五八	戦傷病者特別援護法の一部改正に関する請願(原健三郎君紹介)(第二八〇五五号)
二九八	老齡福祉年金の増額等に関する請願外二十八件(河本敏夫君紹介)(第一五一三三三)	三二七	同(平林剛君紹介)(第二〇六二二)	三三八	同外一件(白濱仁吉君紹介)(第二三一九九号)	三五九	同(栗山秀君紹介)(第二八〇六六号)
二九九	医師、看護婦の増員に関する請願(神門至馬夫君紹介)(第一六七三三三)	三二八	各種福祉年金の併給限度撤廃に関する請願(上林山榮吉君紹介)(第一九七〇号)	三三九	同(早川崇君紹介)(第二三三三〇号)	三六〇	せき損傷障害者の援護に関する請願(篠田弘作君紹介)(第二八一一〇号)
三〇〇	各種福祉年金の併給限度撤廃に関する請願外三件(上林山榮吉君紹介)(第一六七四四号)	三二九	同外十一件(久保田円次君紹介)(第一九七一一一)	三四〇	視力障害者の援護に関する請願(戸叶里子君紹介)(第二三三三六号)	三六一	老齡福祉年金の増額等に関する請願(堂森芳夫君紹介)(第二八一一三三)
三〇一	同外六件(権名悦三郎君紹介)(第一六七五五五)	三三〇	満蒙開拓死没者の遺家族援護に関する請願(小坂善太郎君紹介)(第一九七二二二)	三四一	せき損傷障害者の援護に関する請願(石田博英君紹介)(第二四〇五五号)	三六二	満蒙開拓死没者の遺家族援護に関する請願外四件(井出太郎君紹介)(第二八七七七号)
三〇二	同外一件(上林山榮吉君紹介)(第一八〇九号)	三三一	ソ連長期抑留者の処遇に関する請願外十二件(地崎宇三郎君紹介)(第一九七四四号)	三四二	同(栗山秀君紹介)(第二五九七号)	三六三	医師、看護婦の増員に関する請願(木原美君紹介)(第二八七八八号)
三〇三	同(坂田道太君紹介)(第一八一〇号)	三三二	同(浦野幸男君紹介)(第二〇五九九号)	三四三	外傷性せき損傷障害者の援護に関する請願(石田博英君紹介)(第二四〇六六号)	三六四	同(實川清之君紹介)(第二八七九号)
三〇四	せき損傷障害者の援護に関する請願(権名悦三郎君紹介)(第一六七六六号)	三三三	同外三件(原田憲君紹介)(第二〇六〇七号)	三四四	同(河野洋平君紹介)(第二四〇七七号)	三六五	同外一件(阿部助哉君紹介)(第二九一八号)
三〇五	同(田原春次君紹介)(第一六七七七号)	三三四	日雇労働者健康保険の廃止反対等に関する請願(山本政弘君紹介)(第一九七七七号)	三四五	同(栗山秀君紹介)(第二五九八八号)	三六六	同(神門至馬夫君紹介)(第二九一九九号)
三〇六	同(田原春次君紹介)(第一六七七八号)	三三五	老齡福祉年金増額に関する請願(藤井勝志君紹介)(第二〇六五五五)	三四六	国立村山療養所の結核病床廃止反対に関する請願(本島百合子君紹介)(第二四〇九号)	三六七	同外二件(木原美君紹介)(第三〇〇七号)
三〇七	外傷性せき損傷障害者の援護に関する請願(権名悦三郎君紹介)(第一六七九号)	三三六	老齡者の生活保障に関する請願(藤井勝志君紹介)(第二〇六六六六)	三四七	視力障害者の援護に関する請願(本島百合子君紹介)(第二四一〇一〇号)	三六八	老齡福祉年金の増額等に関する請願(神門至馬夫君紹介)(第二九二〇二〇号)
三〇八	同(田原春次君紹介)(第一六八〇号)	三三七	老齡福祉年金の増額等に関する請願(丹羽喬四郎君紹介)(第二〇六七七)	三四八	満蒙開拓死没者の遺家族援護に関する請願外一件(小川平二君紹介)(第二五一三三三)	三六九	ソ連長期抑留者の処遇に関する請願(小泉純也君紹介)(第二九二二二二)
三〇九	同(塚田徹君紹介)(第一六八一〇号)	三三八	せき損傷障害者の援護に関する請願(伊藤宗一郎君紹介)(第二二一五五五)	三四九	原爆被害者援護法制定に関する請願(戸叶里子君紹介)(第二六六一一)	三七〇	せき損傷障害者の援護に関する請願(多賀谷真穂君紹介)(第二九二二二二)
三一〇	ソ連長期抑留者の処遇に関する請願(永井勝次郎君紹介)(第一八〇八八号)	三三九	同(北山愛郎君紹介)(第二二一六六六)	三五〇	ソ連長期抑留者の処遇に関する請願(吉田泰造君紹介)(第二六六二二二)	三七一	外傷性せき損傷障害者の援護に関する請願(多賀谷真穂君紹介)(第二九二二三三)
三一一	日本沿岸の沈没漁船調査に関する請願(大橋武夫君紹介)(第一八七六六号)	三三〇	同(坂田道太君紹介)(第二二二〇四四)	三五一	同外二件(橋本龍太郎君紹介)(第二七四二二二)	三七二	戦傷病者に対する障害年金等の不均衡是正に関する請願(藤本孝雄君紹介)(第二九二四四四)
三一二	せき損傷障害者の援護に関する請願外十件(小林信一君紹介)(第一八七七号)	三三一	同(戸叶里子君紹介)(第二三三三四四)	三五二	医師、看護婦の増員に関する請願(實川清之君紹介)(第二七四二二二)	三七三	戦傷病者等の妻に対する特別給付金の不
三一二	同(戸叶里子君紹介)(第二三三三三三)	三三二	外傷性せき損傷障害者の援護に関する請願(西宮弘君紹介)(第二二一七七号)	三五三	同(木原美君紹介)(第二八一一一)		
三一二	同(戸叶里子君紹介)(第二三三三三三)	三三三	同(戸叶里子君紹介)(第二三三三三三)	三五四	同(神門至馬夫君紹介)(第二八二二二二)		
三一二	同(戸叶里子君紹介)(第二三三三三三)	三三三	同(戸叶里子君紹介)(第二三三三三三)	三五五	戦没者等の妻に対する特別給付金の不		

昭和四十三年六月三日 衆議院會議錄第四十一号(一) 請願日程

昭和四十二年六月三日 衆議院會議録第四十一号(一) 諸願日程

五五五	改善に關する諸願(池田清志君紹介)(第五四二一號)	五七九	精神薄弱施設入所見(者)の安全確保に關する諸願(日井莊一君紹介)(第六一五五號)	六〇一	(神近市子君紹介)(第六四四〇號)	六二九	精神薄弱施設入所見(者)の安全確保に關する諸願(坪川信三君紹介)(第六四四八號)
五五六	ソ連長期抑留者の処遇に關する諸願外六件(小沢辰男君紹介)(第五四六九號)	五八〇	特別老齡年金制度改正に關する諸願外一件(大野澤君紹介)(第六一六〇號)	六〇二	同(本島百合子君紹介)(第六四四二號)	六三〇	同(山下元利君紹介)(第六四四九號)
五五七	日本沿岸の沈没艦船調査に關する諸願(金子岩三君紹介)(第五六〇三號)	五八一	ソ連長期抑留者の処遇に關する諸願外三件(飯谷忠男君紹介)(第六一九三三號)	六〇三	同(八田貞義君紹介)(第六四四二號)	六三一	同(川野芳滿君紹介)(第六六〇八號)
五五八	原爆被害者援護法制定に關する諸願(神近市子君紹介)(第五九一三號)	五八二	同(飯谷忠男君紹介)(第六一九三三號)	六〇四	同(武澤文君紹介)(第六五九八號)	六三二	同(辻寛一君紹介)(第六六〇九號)
五五九	同(本島百合子君紹介)(第五九一四號)	五八三	同外二件(田村良平君紹介)(第六一九四四號)	六〇五	同(武澤文君紹介)(第六五九八號)	六三三	同(渡海元三郎君紹介)(第六八九二號)
五六〇	清掃事業の地方自治体直営化による転産業者等補償救済に關する諸願(安井吉典君紹介)(第六〇三六號)	五八四	同外三件(赤城宗徳君紹介)(第六三二六號)	六〇六	同(和知和君紹介)(第六六〇〇號)	六三四	同(實屋興宣君紹介)(第七〇二六號)
五六一	同(荒松清十郎君紹介)(第六一四九號)	五八五	清掃事業の地方自治体直営化による転産業者等補償救済に關する諸願(鯨岡兵輔君紹介)(第六一九五五號)	六〇七	同(和知和君紹介)(第六六〇〇號)	六三五	清掃事業の地方自治体直営化による転産業者等補償救済に關する諸願(奥野誠亮君紹介)(第六八一八號)
五六二	医療保険制度の改悪反対等に關する諸願(和田耕作君紹介)(第六〇六一號)	五八六	老齡福祉年金の増額等に關する諸願(地崎三郎君紹介)(第六一九六六號)	六〇八	同外一件(原茂君紹介)(第六六〇一號)	六三六	同(田中榮一君紹介)(第六八一九號)
五六三	生活保護基準の引上げに關する諸願(和田耕作君紹介)(第六〇六二號)	五八七	精神薄弱施設入所見(者)の安全確保に關する諸願(坂田英一君紹介)(第六一九八八號)	六〇九	同(広瀬秀吉君紹介)(第六六〇二號)	六三七	同(福永健司君紹介)(第六八二〇號)
五六四	老後の保障に關する諸願(和田耕作君紹介)(第六〇六三號)	五八八	同(四宮久吉君紹介)(第六一九九號)	六一〇	同(山田理目君紹介)(第六六〇三號)	六三八	原爆被害者援護に關する諸願(猪俣浩三君紹介)(第六八九三三號)
五六五	児童福祉法の入院助産制度改善に關する諸願(和田耕作君紹介)(第六〇六四號)	五八九	同外一件(内藤隆君紹介)(第六二〇〇號)	六一一	同(愛知一君紹介)(第六八五五號)	六三九	同外二件(平等文成君紹介)(第六八九四四號)
五六六	日本沿岸の沈没艦船調査に關する諸願(池田清志君紹介)(第六〇六七號)	五九〇	同(中川一郎君紹介)(第六二〇一號)	六一二	同(岡本茂君紹介)(第六八五七號)	六四〇	同(下平正一君紹介)(第七〇二三號)
五六七	同(日井莊一君紹介)(第六〇六八號)	五九一	同(永山忠則君紹介)(第六二〇二號)	六一三	同(坂田道太君紹介)(第六八五八號)	六四一	日本沿岸の沈没艦船調査に關する諸願(大橋武夫君紹介)(第七〇二五號)
五六八	同(小沢辰男君紹介)(第六〇六九號)	五九二	同(馬場元治君紹介)(第六二〇三號)	六一四	同(坂田道太君紹介)(第六八五八號)	六四二	清掃事業の地方自治体直営化による転産業者等補償救済に關する諸願(岡崎英城君紹介)(第七〇九八號)
五六九	同(大坪保雄君紹介)(第六〇七〇號)	五九三	同(古川文吉君紹介)(第六二〇四號)	六一五	同(松祐治君紹介)(第六八六〇號)	六四三	同(野呂恭一君紹介)(第七〇九九號)
五七〇	同(小泉純也君紹介)(第六〇七一號)	五九四	同(日井莊一君紹介)(第六二〇五號)	六一六	同(只松祐治君紹介)(第六八六〇號)	六四四	医療保険制度の改悪反対等に關する諸願(大橋敏雄君紹介)(第七二〇八號)
五七一	同(小坂善太郎君紹介)(第六〇七二號)	五九五	同(曾太郎君紹介)(第六三二八號)	六一七	同外一件(永山忠則君紹介)(第六八六一號)	六四五	生活保護基準の引上げに關する諸願(大橋敏雄君紹介)(第七二〇九號)
五七二	同(田川誠一君紹介)(第六〇七三號)	五九六	同(吉川久衛君紹介)(第六三二九號)	六一八	同(長谷川正三君紹介)(第六八六二號)	六四六	老後の保障に關する諸願(大橋敏雄君紹介)(第七二一〇號)
五七三	同(永山忠則君紹介)(第六〇七四號)	五九七	ソ連長期抑留者の処遇に關する諸願(井出一太郎君紹介)(第六四三三六號)	六一九	同(八田貞義君紹介)(第六八六三號)	六四七	児童福祉法の入院助産制度改善に關する諸願(大橋敏雄君紹介)(第七二一一號)
五七四	同(橋本龍太郎君紹介)(第六〇七五號)	五九八	同(小川平二君紹介)(第六四三七七號)	六二〇	同(森田重次郎君紹介)(第六八六四號)	六四八	ソ連長期抑留者の処遇に關する諸願外三件(秋田大助君紹介)(第七二一二號)
五七五	同(細田吉藏君紹介)(第六〇七六號)	五九九	同外九件(神田博君紹介)(第六四三八號)	六二一	同(石橋政嗣君紹介)(第六六〇四號)	六四九	同(受田新吉君紹介)(第七二一三號)
五七六	同(瀬戸山三男君紹介)(第六六一五六號)	六〇〇	同外三件(斎藤寿夫君紹介)(第六四三九號)	六二二	同(中村重光君紹介)(第六六〇五號)	六五〇	同外二件(神田大作君紹介)(第七二一四號)
五七七	老齡福祉年金の増額等に關する諸願外一件(渡海元三郎君紹介)(第六〇七七號)			六二三	同(白濱仁吉君紹介)(第六八八九〇號)		
				六二四	同(大平正芳君外一名紹介)(第六八九一號)		
				六二五	同(動員学徒、女子挺身隊等の戦争犠牲者援護に關する諸願(砂原格君紹介)(第六四四五號)		
				六二六	同(医師、看護婦の増員に關する諸願(島本虎三君紹介)(第六四四六號)		
				六二七	同(松本善明君紹介)(第六四四七號)		
				六二八			

六五一 精神薄弱施設入所見(考)の安全確保に
関する請願(秋田大助君紹介)(第七一
一五号)

六五二 同(小澤太郎君紹介)(第七二一六号)

六五三 同外一件(奥野誠亮君紹介)(第七二一
七号)

六五四 同(内藤一君紹介)(第七二一八号)

六五五 特例老齢年金制度改正に関する請願外
二件(春日一幸君紹介)(第七二一九号)

六五六 原爆被害者援護に関する請願(北山愛
郎君紹介)(第七二二〇号)

六五七 精神薄弱施設入所見(考)の安全確保に
関する請願(小沢辰男君紹介)(第七二
二七号)

(農林水産委員会)

一 土地改良区職員給及び事務費に対する
財政措置に関する請願(大平正芳君紹
介)(第五六号)

二 同(小坂善太郎君紹介)(第三〇〇号)

三 農業者年金制度の早期実現に関する請
願(栗山秀君紹介)(第八一五号)

四 土地改良区職員給及び事務費に対する
財政措置に関する請願(益谷秀次君紹
介)(第四三三三号)

五 中国産食肉の輸入禁止解除に関する請
願(北山愛郎君紹介)(第四三四号)

六 農業者年金制度の早期実現に関する請
願(八木徹雄君紹介)(第四七〇号)

七 農林漁業団体職員共済組合制度の改善
に関する請願(古井喜實君紹介)(第五
六〇号)

八 県営土地改良事業に関する請願(赤澤
正道君紹介)(第七一六号)

九 土地改良区職員給及び事務費に対する
財政措置に関する請願(野田卯一君紹
介)(第七八七号)

一〇 東北地方に国立総合畜産センター設置
に関する請願(鈴木善幸君紹介)(第八

〇〇号)

一一 公立文教施設に対する国有林野貸付料
減免に関する請願(安宅常彦君紹介
(第一一〇五号)

一二 土地改良区職員給及び事務費に対する
財政措置に関する請願(大石八治君紹
介)(第一二二六号)

一三 同(塩谷一夫君紹介)(第一二五九号)

一四 同(足立篤郎君紹介)(第一一九四号)

一五 同外一件(高見三郎君紹介)(第一二七
八号)

一六 中国産食肉の輸入禁止解除に関する請
願(北山愛郎君紹介)(第一一六〇号)

一七 土地改良区職員給及び事務費に対する
財政措置に関する請願(遠藤三郎君紹
介)(第一一五五号)

一八 公立文教施設に対する国有林野貸付料
減免に関する請願(外二七七号)(池田正
之輔君紹介)(第二五九九号)

一九 中国産食肉の輸入禁止解除に関する請
願(外二七七号)(塚本三郎君紹介)(第二七五
六号)

二〇 同(北山愛郎君紹介)(第二八一四号)

二一 家畜導入資金の貸付率引上げに關す
る請願(二階堂進君紹介)(第二八三一
号)

二二 中国産食肉の輸入禁止解除に関する請
願(江田三郎君紹介)(第三二二五号)

二三 同(浅井美幸君紹介)(第三二二六号)

二四 同(有島重武君紹介)(第三二二七号)

二五 同(伊藤徳助君紹介)(第三二二八号)

二六 同(石田幸四郎君紹介)(第三二二九号)

二七 同(小川新一郎君紹介)(第三二三〇号)

二八 同(大野源君紹介)(第三二三一〇号)

二九 同(大橋敏雄君紹介)(第三二三二二号)

三〇 同(近江巳記夫君紹介)(第三二三三三号)

三一 同(岡本富夫君紹介)(第三二三四四号)

三二 同(沖本泰幸君紹介)(第三二三五五号)

三三 同(北側義一君紹介)(第三二三六六号)

三四 同(小濱新次君紹介)(第三二三七七号)

三五 同(斎藤美君紹介)(第三二三八八号)

三六 同(鈴切康雄君紹介)(第三二三九九号)

三七 同(田中昭二君紹介)(第三二四〇〇号)

三八 同(中野明君紹介)(第三二四一〇号)

三九 同(植上新一君紹介)(第三二四二二号)

四〇 同(広沢直樹君紹介)(第三二四三三号)

四一 同(伏木和雄君紹介)(第三二四四四号)

四二 同(正木良明君紹介)(第三二四五五号)

四三 同(松本忠助君紹介)(第三二四六六号)

四四 同(山田太郎君紹介)(第三二四七七号)

四五 同(渡部一郎君紹介)(第三二四八八号)

四六 同(神近市子君紹介)(第三二四九九号)

四七 同(大原亨君紹介)(第三二五〇〇号)

四八 同(安宅常彦君紹介)(第三二五〇一六号)

四九 同(川村義彦君紹介)(第三二五〇二二号)

五〇 農林漁業金融公庫総合資金制度の運用
に関する請願(荒松清十郎君紹介)(第
三六八〇号)

五一 同(上村千一郎君紹介)(第三六八一〇号)

五二 同(白井莊一君紹介)(第三六八二二号)

五三 同(加藤六月君紹介)(第三六八三三号)

五四 同(中垣國男君紹介)(第三六八四四号)

五五 同(中村寅太郎君紹介)(第三六八五五号)

五六 同(橋本龍太郎君紹介)(第三六八六六号)

五七 同外一件(古川丈吉君紹介)(第三六八
七号)

五八 同(森下國雄君紹介)(第三六八八八号)

五九 同(坂村吉正君紹介)(第三六七七七号)

六〇 同(山口敏夫君紹介)(第三七七八八号)

六一 同外一件(和爾俊二君紹介)(第三七
五九号)

六二 同(砂田重民君紹介)(第三七六〇〇号)

六三 同(始関伊平君紹介)(第三七七七〇号)

六四 同(渡海元三郎君紹介)(第三七七七一
号)

六五 同(小川平二君紹介)(第三七八三三
号)

六六 同(大平正芳君外一名紹介)(第三八八

七〇 同(野呂恭一君紹介)(第三八八八八号)

六八 同(福田篤泰君紹介)(第三八八九九号)

六九 同(井出一太郎君紹介)(第四〇四七号)

七〇 同外二件(藤山愛一郎君紹介)(第四〇
四八号)

七一 同(小泉純也君紹介)(第四〇五四号)

七二 同(森清君紹介)(第四〇五五五号)

七三 同(森清君紹介)(第四〇八三三三号)

七四 同(森清君紹介)(第四〇八三三三号)

七五 同(森清君紹介)(第四〇八三三三号)

七六 同(阪上安太郎君紹介)(第四二五二二
号)

七七 同(加藤清二君紹介)(第四三一六号)

七八 同(加藤清二君紹介)(第四三一六号)

七九 同(阿部昭吾君紹介)(第四四〇八号)

八〇 同(華山親義君紹介)(第四四〇九号)

八一 同(古井喜實君紹介)(第四四一〇号)

八二 同(丹羽兵助君紹介)(第四四一三三
号)

八三 同(高田富之君紹介)(第四四三三四
号)

八四 同(鈴木一君紹介)(第四四三三五
号)

八五 同(斎藤美君紹介)(第四四三五六
号)

八六 中国産食肉の輸入禁止解除に關する請
願(中谷鉄也君紹介)(第四四四一一号)

八七 農業者年金制度確立に關する請願(小
松幹君紹介)(第四四八八八号)

八八 中国産食肉の輸入禁止解除に關する請
願(武藤山治君紹介)(第四四六六六号)

八九 農業者年金制度確立に關する請願(有
田喜一君外六名紹介)(第四四六五〇号)

九〇 同(植木庚子郎君外三名紹介)(第四六
五一号)

九一 同(草野一郎平君外一名紹介)(第四六
五二二号)

九二 同(熊谷義雄君外三名紹介)(第四六五
三三三号)

二三八	同(竹本孫一君紹介)(第四七九号)	二七六	同(羽田武副郎君紹介)(第四八三七号)	三二三	同(美濃政市君紹介)(第四八七四号)	三四九	同(小川三男君紹介)(第五〇七二号)
二三九	同(只松治君紹介)(第四八〇号)	二七七	同(芳賀貢君紹介)(第四八三八号)	三三四	同(美濃政市君紹介)(第四八七四号)	三五〇	同(熊谷義雄君紹介)(第五〇七三三)
二四〇	同(稲葉次郎君紹介)(第四八〇一)	二七八	同(橋口隆君紹介)(第四八三九号)	三三五	同(水野清君紹介)(第四八七六号)	三五二	同(斎藤孝夫君紹介)(第五〇七四号)
二四一	同(谷川和穂君紹介)(第四八〇二)	二七九	同(橋本龍太郎君紹介)(第四八四〇)	三三六	同(渡邊政市君紹介)(第四八七六号)	三五三	同(關谷勝利君紹介)(第五〇七五号)
二四二	同(千葉三郎君紹介)(第四八〇三)	二八〇	同(長谷川四郎君紹介)(第四八四一)	三三七	同(武藤嘉文君紹介)(第四八七八号)	三五四	同(田澤吉郎君紹介)(第五〇七六号)
二四三	同(千葉佳男君紹介)(第四八〇四)	二八一	同(長谷川峻君紹介)(第四八四二)	三三八	同(武藤山治君紹介)(第四八七九号)	三五五	同(松野幸榮君紹介)(第五〇七七号)
二四四	同(地崎三郎君紹介)(第四八〇五)	二八二	同(細和君紹介)(第四八四三)	三三九	同(村上勇君紹介)(第四八八〇号)	三五六	同(森田重次郎君紹介)(第五〇七八号)
二四五	同(中馬辰猪君紹介)(第四八〇六)	二八三	同(八田貞義君紹介)(第四八四四)	三三〇	同(村上信二郎君紹介)(第四八八一)	三五七	同(山本弥之助君紹介)(第五〇七九号)
二四六	同(塚田徹君紹介)(第四八〇七)	二八四	同(早川崇君紹介)(第四八四五)	三三一	同(村上信二郎君紹介)(第四八八一)	三五八	同(竹内黎一君紹介)(第五〇八〇号)
二四七	同(塚本三郎君紹介)(第四八〇八)	二八五	同(原茂君紹介)(第四八四六)	三三二	同(村山喜一君紹介)(第四八八二)	三五九	同(小川新一郎君紹介)(第五〇八七号)
二四八	同(辻寛一君紹介)(第四八〇九)	二八六	同(平岡忠次郎君紹介)(第四八四七)	三三三	同(村山達雄君紹介)(第四八八三)	三六〇	同(岡崎英城君紹介)(第五〇八八号)
二四九	同(戸叶里子君紹介)(第四八一〇)	二八七	同(平林剛君紹介)(第四八四八)	三三四	同(門司亮君紹介)(第四八八四)	三六一	同(折小野良一君紹介)(第五〇八九号)
二五〇	同(床次徳二君紹介)(第四八一〇)	二八八	同(広瀬秀吉君紹介)(第四八四九)	三三五	同(毛利松平君紹介)(第四八八五)	三六二	同(川野芳満君紹介)(第五〇九〇号)
二五一	同(内藤隆君紹介)(第四八一〇)	二八九	同(福家俊一君紹介)(第四八五〇)	三三六	同(森清君紹介)(第四八八七)	三六三	同(兄玉末男君紹介)(第五〇九一)
二五二	同(内藤良平君紹介)(第四八一三)	二九〇	同(福井勇君紹介)(第四八五一)	三三七	同(森下國雄君紹介)(第四八八八)	三六四	同(瀬戸山三男君紹介)(第五〇九二)
二五三	同(中井徳次郎君紹介)(第四八一四)	二九一	同(福岡義登君紹介)(第四八五二)	三三八	同(森本靖君紹介)(第四八八九)	三六五	同(外一件)(福田篤泰君紹介)(第五〇九三)
二五四	同(中尾栄一君紹介)(第四八一五)	二九二	同(福永健司君紹介)(第四八五三)	三三九	同(森山欽司君紹介)(第四八九〇)	三六六	農業者年金制度の確立に關する請願
二五五	同(中垣國男君紹介)(第四八一六)	二九三	同(藤井勝志君紹介)(第四八五四)	三三〇	同(八百板正君紹介)(第四八九一)	三六七	農業者年金制度の確立に關する請願
二五六	同(中川一郎君紹介)(第四八一七)	二九四	同(藤枝泉介君紹介)(第四八五五)	三三一	同(八木徹雄君紹介)(第四八九二)	三六八	農業者年金制度の確立に關する請願
二五七	同(中澤茂一君紹介)(第四八一八)	二九五	同(藤尾正行君紹介)(第四八五六)	三三二	同(安井吉典君紹介)(第四八九三)	三六九	農業者年金制度の確立に關する請願
二五八	同(中會根康弘君紹介)(第四八一九)	二九六	同(藤波孝生君紹介)(第四八五七)	三三三	同(山口喜久一郎君紹介)(第四八九四)	三七〇	農業者年金制度の確立に關する請願
二五九	同(中谷鉄也君紹介)(第四八二〇)	二九七	同(藤本孝雄君紹介)(第四八五八)	三三四	同(山口鶴男君紹介)(第四八九五)	三七一	農業者年金制度の確立に關する請願
二六〇	同(中野明君紹介)(第四八二一)	二九八	同(藤山愛一郎君紹介)(第四八五九)	三三五	同(山口敏夫君紹介)(第四八九六)	三七二	農業者年金制度の確立に關する請願
二六一	同(中野四郎君紹介)(第四八二二)	二九九	同(船田中君紹介)(第四八六〇)	三三六	同(山下元利君紹介)(第四八九七)	三七三	農業者年金制度の確立に關する請願
二六二	同(中村時雄君紹介)(第四八二三)	三〇〇	同(古内広雄君紹介)(第四八六一)	三三七	同(山下元利君紹介)(第四八九七)	三七四	農業者年金制度の確立に關する請願
二六三	同(中井勝次郎君紹介)(第四八二四)	三〇一	同(古川喜一君紹介)(第四八六二)	三三八	同(山田睦目君紹介)(第四八九八)	三七五	農業者年金制度の確立に關する請願
二六四	同(永井勝次郎君紹介)(第四八二五)	三〇二	同(古屋亨君紹介)(第四八六三)	三三九	同(山手満男君紹介)(第四八九九)	三七六	農業者年金制度の確立に關する請願
二六五	同(永山忠則君紹介)(第四八二六)	三〇三	同(渡辺芳男君紹介)(第四八六四)	三四〇	同(山中吾郎君紹介)(第四九〇〇)	三七七	農業者年金制度の確立に關する請願
二六六	同(南條徳男君紹介)(第四八二七)	三〇四	同(坊秀男君紹介)(第四八六五)	三四一	同(山村新治郎君紹介)(第四九〇一)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願
二六七	同(丹羽久章君紹介)(第四八二八)	三〇五	同(本名武君紹介)(第四八六六)	三四二	同(山本幸一君紹介)(第四九〇二)	三七九	農業者年金制度の確立に關する請願
二六八	同(丹羽久章君紹介)(第四八二九)	三〇六	同(益谷秀次君紹介)(第四八六七)	三四三	同(米田東吾君紹介)(第四九〇三)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願
二六九	同(丹羽兵助君紹介)(第四八三〇)	三〇七	同(増岡博之君紹介)(第四八六八)	三四四	同(横山利秋君紹介)(第四九〇四)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願
二七〇	同(西宮弘君紹介)(第四八三一)	三〇八	同(松浦周太郎君紹介)(第四八六九)	三四五	同(早稻田柳右エ門君紹介)(第四九〇五)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願
二七一	同(根本龍太郎君紹介)(第四八三二)	三〇九	同(松澤雄蔵君紹介)(第四八七〇)	三四六	同(渡辺栄一君紹介)(第四九〇六)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願
二七二	同(野口忠夫君紹介)(第四八三三)	三一〇	同(三池信君紹介)(第四八七一)	三四七	同(渡辺徳蔵君紹介)(第四九〇七)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願
二七三	同(野田卯一君紹介)(第四八三四)	三一〇	同(三ツ林弥太郎君紹介)(第四八七二)	三四八	同(渡辺肇君紹介)(第四九〇八)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願
二七四	同(野原正勝君紹介)(第四八三五)	三一〇	同(三宅正一君紹介)(第四八七三)	三四八	同(渡辺美智雄君紹介)(第四九〇九)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願
二七五	同(野呂恭一君紹介)(第四八三六)	三一〇	同(三宅正一君紹介)(第四八七三)	三四八	同(渡辺美智雄君紹介)(第四九〇九)	三七八	農業者年金制度の確立に關する請願

- [illegible]

七七	同(岡本隆一君紹介)(第六六三二一號)	一一五	同(橋本次郎君紹介)(第六七九一號)	一五三	同(神近市子君紹介)(第六九三〇號)	一九一	同(西宮弘君紹介)(第六九六八號)
七八	同(木原津與志君紹介)(第六六三二二號)	一二六	同(千葉佳男君紹介)(第六七九二二號)	一五四	同(川崎寛治君紹介)(第六九三二一號)	一九二	同(野口忠夫君紹介)(第六九六九號)
七九	同(兒玉末男君紹介)(第六六三三三號)	一二七	同(戸田里子君紹介)(第六七九三三號)	一五五	同(川村義義君紹介)(第六九三二二號)	一九三	同(野間千代三君紹介)(第六九七〇號)
八〇	同(河野密君紹介)(第六六三四四號)	一二八	同(堂森芳夫君紹介)(第六七九四四號)	一五六	同(河上民雄君紹介)(第六九三三三號)	一九四	同(芳賀貢君紹介)(第六九七一號)
八一	同(佐藤觀次郎君紹介)(第六六三五五號)	一二九	同(平岡忠次郎君紹介)(第六七九五五號)	一五七	同(河野正君紹介)(第六九三四四號)	一九五	同(長谷川正三君紹介)(第六九七二號)
八二	同(加藤勸十君紹介)(第六六五八八號)	一三〇	同(広瀬秀吉君紹介)(第六七九六六號)	一五八	同(木原津與志君紹介)(第六九三五五號)	一九六	同(畑和君紹介)(第六九七三號)
八三	同(加藤清二君紹介)(第六六五九九號)	一三一	同(帆足計君紹介)(第六七九七七號)	一九七	同(木原美君紹介)(第六九三六六號)	一九七	同(華山親義君紹介)(第六九七四號)
八四	同(加藤万吉君紹介)(第六六六〇〇號)	一三二	同(藤積七郎君紹介)(第六六七八八號)	一九八	同(北山愛郎君紹介)(第六九三七七號)	一九八	同(平林剛君紹介)(第六九七五號)
八五	同(勝澤芳雄君紹介)(第六六六一一號)	一三三	同(細谷治嘉君紹介)(第六六九八九號)	一九九	同(久保三郎君紹介)(第六九三八八號)	一九九	同(松前重義君紹介)(第六九七六號)
八六	同(勝岡田清一君紹介)(第六六六二二號)	一三四	同(堀島雄君紹介)(第六六九〇〇號)	二〇〇	同(久保田鶴松君紹介)(第六九三九九號)	二〇〇	同(松本七郎君紹介)(第六九七七七號)
八七	同(角屋堅次郎君紹介)(第六六六三三號)	一三五	同(安宅常彦君紹介)(第六六九〇二號)	二〇一	同(久保田鶴松君紹介)(第六九三九九號)	二〇一	同(三木喜夫君紹介)(第六九七八八號)
八八	同(金丸德重君紹介)(第六六六四四號)	一三六	同(阿部昭吾君紹介)(第六六九〇三三號)	二〇二	同(久保三郎君紹介)(第六九三八八號)	二〇二	同(武藤山治君紹介)(第六九七九號)
八九	同(川崎寛治君紹介)(第六六六五五號)	一三七	同(阿部助哉君紹介)(第六六九〇四四號)	二〇三	同(小林信一君紹介)(第六九四二二號)	二〇三	同(村山喜一君紹介)(第六九八〇號)
九〇	同(川村義義君紹介)(第六六六六六號)	一三八	同(赤路友藏君紹介)(第六六九〇五五號)	二〇四	同(小松幹君紹介)(第六九四三三號)	二〇四	同(森義親君紹介)(第六九八一號)
九一	同(河上民雄君紹介)(第六六六七七號)	一三九	同(淡谷悠蔵君紹介)(第六六九〇六六號)	二〇五	同(兒玉末男君紹介)(第六九四四四號)	二〇五	同(森本靖君紹介)(第六九八二號)
九二	同(河野正君紹介)(第六六七八八號)	一四〇	同(井岡大治君紹介)(第六六九〇七七號)	二〇六	同(河野密君紹介)(第六九四五五號)	二〇六	同(八木一男君紹介)(第六九八三三號)
九三	同(木原美君紹介)(第六六八九九號)	一四一	同(石川次夫君紹介)(第六六九〇八八號)	二〇七	同(佐々木更三君紹介)(第六九四六六號)	二〇七	同(八木昇君紹介)(第六九八四四號)
九四	同(北山愛郎君紹介)(第六六七〇〇號)	一四二	同(石田有全君紹介)(第六六九〇九九號)	二〇八	同(佐野憲治君紹介)(第六九四七七號)	二〇八	同(八百正君紹介)(第六九八五五號)
九五	同(久保三郎君紹介)(第六六七〇一一號)	一四三	同(石野久男君紹介)(第六六九一〇〇號)	二〇九	同(佐野進君紹介)(第六九四八八號)	二〇九	同(安井吉典君紹介)(第六九八六六號)
九六	同(久保田鶴松君紹介)(第六六七〇二二號)	一四四	同(石橋政嗣君紹介)(第六六九一一一號)	二一〇	同(阪上安太郎君紹介)(第六九四九九號)	二一〇	同(山内広君紹介)(第六九八七七號)
九七	同(栗林三郎君紹介)(第六六七〇三三號)	一四五	同(板川正吾君紹介)(第六六九一二二號)	二一一	同(實川清之君紹介)(第六九五〇〇號)	二一一	同(山口鶴男君紹介)(第六九八八八號)
九八	同(黒田寿男君紹介)(第六六七〇四四號)	一四六	同(稻村隆一君紹介)(第六六九一三三號)	二一二	同(島上善五郎君紹介)(第六九五一〇號)	二一二	同(山崎始男君紹介)(第六九八九九號)
九九	同(小林信一君紹介)(第六六七〇五五號)	一四七	同(猪俣浩三君紹介)(第六六九一四四號)	二一三	同(島本虎三君紹介)(第六九五一二號)	二一三	同(山田睦目君紹介)(第六九九〇〇號)
一〇〇	同(小松幹君紹介)(第六六七〇六六號)	一四八	同(江田三郎君紹介)(第六六九一五五號)	二一四	同(下平正一君紹介)(第六九五三三號)	二一四	同(山花秀雄君紹介)(第六九九一一號)
一〇一	同(佐々木更三君紹介)(第六六七〇七七號)	一四九	同(小川三男君紹介)(第六六九一六六號)	二一五	同(田邊誠君紹介)(第六九五四四號)	二一五	同(山中吾郎君紹介)(第六九九二二號)
一〇二	同(佐野憲治君紹介)(第六六七〇八八號)	一五〇	同(大出俊君紹介)(第六六九一七七號)	二一六	同(田原春次君紹介)(第六九五五五號)	二一六	同(山本幸一君紹介)(第六九九三三號)
一〇三	同(佐野進君紹介)(第六六七〇九九號)	一五一	同(大原亨君紹介)(第六六九一八八號)	二一七	同(多賀谷眞稔君紹介)(第六九五六六號)	二一七	同(山本政弘君紹介)(第六九九四四號)
一〇四	同(阪上安太郎君紹介)(第六六七一〇〇號)	一五二	同(大柴滋夫君紹介)(第六六九一九九號)	二一八	同(高田富之君紹介)(第六九五七七號)	二一八	同(山本弥之助君紹介)(第六九九五五號)
一〇五	同(實川清之君紹介)(第六六七一一一號)		同(岡田利春君紹介)(第六六九二〇〇號)	二一九	同(只松祐治君紹介)(第六九五八八號)	二一九	同(米内山義一郎君紹介)(第六九九六六號)
一〇六	同(島上善五郎君紹介)(第六六七一二二號)		同(岡田春夫君紹介)(第六六九二一一一號)		同(橋本次郎君紹介)(第六九五九九號)		
一〇七	同(島本虎三君紹介)(第六六七一三三號)		同(岡田隆一君紹介)(第六六九二二二號)		同(千葉佳男君紹介)(第六九六〇〇號)		
一〇八	同(下平正一君紹介)(第六六七一四四號)		同(岡本隆一君紹介)(第六六九二三三號)		同(中澤茂一君紹介)(第六九六二二號)		
一〇九	同(田中武夫君紹介)(第六六七一五五號)		同(加藤勸十君紹介)(第六六九二四四號)		同(中嶋英夫君紹介)(第六九六三三號)		
一一〇	同(田邊誠君紹介)(第六六七一六六號)		同(加藤万吉君紹介)(第六六九二五五號)		同(中村重光君紹介)(第六九六四四號)		
一一一	同(田原春次君紹介)(第六六七一七七號)		同(勝澤芳雄君紹介)(第六六九二六六號)		同(永井勝次郎君紹介)(第六九六五五號)		
一一二	同(多賀谷眞稔君紹介)(第六六七一八八號)		同(勝岡田清一君紹介)(第六六九二七七號)		同(梅崎弥之助君紹介)(第六九六六六號)		
一一三	同(高田富之君紹介)(第六六七一九九號)		同(角屋堅次郎君紹介)(第六六九二八八號)		同(成田知巳君紹介)(第六九六七七號)		
一一四	同(只松祐治君紹介)(第六七九〇〇號)		同(金丸德重君紹介)(第六六九二九九號)				

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十一号(一) 請願日程 朗読を省略した議員の報告

一二五八

- 三 主要地方道枚方水口線等の国道編入及び改良に関する請願(岡本隆一君紹介)(第三八二号)
- 四 東京都外郭環状線道路建設計画再検討に関する請願(内海清君紹介)(第四三六号)
- 五 深谷バイパスの早期建設に関する請願(高田富之君紹介)(第四三七号)
- 六 近畿地方の治水事業促進に関する請願(吉田泰造君紹介)(第四三八号)
- 七 治水事業の推進に関する請願(宇野宗佑君紹介)(第四七一号)
- 八 東京都江東地区開発促進に関する請願(佐野進君紹介)(第七八八号)
- 九 同(天野公義君紹介)(第七八九号)
- 一〇 同(鮎岡兵輔君紹介)(第七九〇号)
- 一一 同(島上善五郎君紹介)(第七九二号)
- 一二 同(島村一郎君紹介)(第七九三号)
- 一三 同(山口シヅエ君紹介)(第七九四号)
- 一四 特別不動産鑑定士及び同鑑定士補試験の特例に関する請願外一件(遠藤三郎君紹介)(第一五二六号)
- 一五 公営住宅の建設基準及び入居資格条件の適正化に関する請願(粟山秀君紹介)(第二六八八号)
- 一六 戦傷病者に対する公営住宅割当に関する請願(小川半次君紹介)(第二八〇七号)
- 一七 特別不動産鑑定士及び同鑑定士補試験に関する請願(横山利秋紹介)(第二八一五号)
- 一八 放射第十二号線都市計画街路事業促進に関する請願(鮎岡兵輔君紹介)(第二八八七号)
- 一九 同(島上善五郎君紹介)(第二八八八号)
- 二〇 深谷バイパスの早期建設に関する請願(小川新一郎君紹介)(第三七三三号)
- 二一 都市計画街路補助第二二八号線の拡幅工事促進に関する請願(岡崎英城君紹介)(第三八九〇号)
- 二二 都市計画街路補助第二三〇号線の拡幅工事促進に関する請願(岡崎英城君紹介)(第三八九一号)
- 二三 国道一六二号線の整備拡幅等に関する請願(山下元利君紹介)(第四〇六一号)
- 二四 名神高速自動車道路の通行料金引下げに関する請願(山下元利君紹介)(第四〇六二号)
- 二五 奈良バイパス早期建設に関する請願(奥野誠亮君紹介)(第四二二二号)
- 二六 国立市南地区の道路改善に関する請願(小川新一郎君紹介)(第五〇四七号)
- 二七 入間川等の改修工事促進に関する請願(小宮山重四郎君外一名紹介)(第五一四号)
- 二八 主要地方道阿久根、牛深線の国道編入に関する請願(池田清志君紹介)(第六三三二二号)
- 二九 川崎市天神町の多摩川沿線道路に横断歩道橋設置に関する請願(伏木和雄君外二名紹介)(第六四五〇号)
- 三〇 主要地方道枚方、水口線等の国道編入に関する請願(谷垣專一君紹介)(第六八六八号)
- (災害対策特別委員会)
- 一 豪雪災害対策の拡充強化に関する請願(湊徹郎君紹介)(第四九七五号)
- 二 鹿児島県栗野町の地震による災害復旧に関する請願(池田清志君紹介)(第五四一六号)
- (物価問題等に関する特別委員会)
- 一 公共料金の値上げ問題に関する請願(井出一太郎君紹介)(第四四六六号)
- 二 同(小川平二君紹介)(第四四六七号)
- 三 同(小澤貞孝君紹介)(第四四六八号)
- 四 同(吉川久衛君紹介)(第四四六九号)
- 五 同(小坂善太郎君紹介)(第四四七〇号)
- 六 同(下平正二君紹介)(第四四七一号)
- 七 同(中澤茂一君紹介)(第四四七二号)
- 八 同(羽田武嗣郎君紹介)(第四四七三三号)
- 九 同(林百郎君紹介)(第四四七四号)
- 一〇 同(原茂君紹介)(第四四七五号)
- 一一 同(平等文成君紹介)(第四四七六号)
- 一二 同(増田甲子七君紹介)(第四四八一号)
- (交通安全対策特別委員会)
- 一 交通事故防止の国民運動に関する請願(原健三郎君外二百八十名紹介)(第一二〇〇号)
- 二 交通事故被害者の救済対策に関する請願(進藤一馬君紹介)(第二八二〇号)
- 三 盲人の交通安全確保に関する請願(長谷川正三君紹介)(第三〇六〇号)
- 四 同(稻葉修君紹介)(第三二七〇号)
- 五 交通事故防止のため自転車に尾灯取付けに関する請願(大野市郎君紹介)(第六九〇一号)
- (沖縄及び北方問題等に関する特別委員会)
- 一 沖縄の祖国復帰促進に関する請願(大村義治君紹介)(第六八一号)
- 朗読を省略した議員の報告
- (法律公布案上及び通知)
- 一、去る五月二十三日、次の法律の公布を奏上し、その旨参議院に通知した。
- 国債整理基金特別会計法の一部を改正する法律
- 日本学校安全会法の一部を改正する法律
- 保健婦助産婦看護婦法の一部を改正する法律
- (通知書受領)
- 一、去る五月二十四日、参議院議長から、国会において承認することを議決した次の件を内閣に送付した旨の通知書を受領した。

日本国とニュージーランドとの間の漁業に関する協定の締結について承認を求めるの件
メキシコ合衆国の領海に接続する水域における日本国の船舶による漁業に関する日本国とメキシコ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件

原子力の非軍事的利用に関する協力のための日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件

原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件

一、去る五月二十四日、参議院議長から、次の法律の公布を奏上した旨の通知書を受領した。
消費者保護基本法

大気汚染防止法

騒音規制法

刑事補償法の一部を改正する法律

砂利採取法

北海道地下資源開発株式会社法を廃止する法律

港湾整備緊急措置法の一部を改正する法律

許可、認可等の整理に関する法律

昭和四十二年度における旧令による共済組合等からの年金受給者のための特別措置法等の規定による年金の額の改定に関する法律等の一部を改正する法律

昭和四十二年度における公共企業体職員等共済

組合法に規定する共済組合が支給する年金の額の改定に関する法律の一部を改正する法律
海外経済協力基金法の一部を改正する法律
行政機構の簡素化等のための総理府設置法等の一部を改正する法律

(報告書受領)

一、去る五月二十四日、内閣を経由して日本銀行政策委員会議長宇佐美洵君から、日本銀行法第十三条ノ三第十号の規定に基づく昭和四十二年日本銀行政策委員会年次報告書を受領した。

(要求書受領)

一、今三日、内閣から、首都圏整備委員会委員に大來佐武郎君、大沢雄一君、西畑正倫君及び師岡健四郎君を任命したので、首都圏整備法第八条第一項の規定により本院の同意を得たい旨の要求書を受領した。

一、今三日、内閣から、漁港審議会委員に家坂孝平君、黒田静夫君、高木淳君、材真治君、向瀬貫三郎君、多田稔君、天野與市君、寺田初夫君及び徳島喜太郎君を任命したので、漁港法第九条第一項の規定により本院の同意を得たい旨の要求書を受領した。

一、今三日、内閣から、鉄道建設審議会委員に荒木茂久二君、根津嘉一郎君、駒井健一郎君、湯淺佑一君、西村健次郎君、柳清珠雄君、麻生平八郎君及び加藤閑男君を任命したので、鉄道敷設法第六條第二項の規定により本院の同意を得たい旨の要求書を受領した。

(理事補欠選任)

一、去る五月二十三日、常任委員会において、次の通り理事を補欠選任した。
地方行政委員会

理事 龜山 孝一君(理事奥野誠亮君去る五月二十三日理事辞任につきその補

欠)

理事 藤田 義光君(理事和爾俊二郎君去る五月二十三日理事辞任につきその補

欠)

社会労働委員会

理事 小沢 辰男君(理事佐々木義武君去る五月二十三日理事辞任につきその補

欠)

一、去る五月二十四日、予算委員会において、次の通り理事を補欠選任した。

理事 正示啓次郎君(理事正示啓次郎君去る四月二日委員辞任につきその補欠)

(常任委員辞任)

一、去る五月二十三日、議長において、次の常任委員の辞任を許可した。

地方行政委員会

井岡 大治君 松本 善明君

柴田 健治君

法務委員

岡田 春夫君 佐々木更三君

西村 榮一君 畑 和君

横山 利秋君

外務委員

社会労働委員

浅井 美幸君

農林水産委員

柴田 健治君

井岡 大治君

運輸委員

通信委員

建設委員

予算委員

戸叶 里子君

矢尾喜三郎君

塚本 三郎君

谷口善太郎君

佐々木更三君

勝澤 芳雄君

伏木 和雄君

内閣委員

武部 文君

岡本 富夫君

松前 重義君

地方行政委員

谷口善太郎君

松本 善明君

法務委員

山田 太郎君

岡澤 完治君

山崎 始男君

渡部 一郎君

樋上 新一君

久保 三郎君

中野 明君

鈴切 康雄君

畑 和君

横山 利秋君

大橋 敏雄君

岡田 春夫君

伏木 和雄君

松前 重義君

松本 善明君

岡澤 完治君

中野 明君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

岡澤 完治君

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十一号(一) 朗読を省略した議長の報告

二二六〇

外務委員

戸叶 里子君 三宅 正一君
伊藤惣助丸君

大蔵委員

奥野 誠亮君 鯨岡 兵輔君
小山 省二君 河野 洋平君
砂田 重民君 中嶋 英夫君
広沢 直樹君 久野 忠治君
黒金 泰美君 佐々木秀世君
三ッ林弥太郎君 湊 徹郎君
斎藤 実君

文教委員

有田 喜一君 稻葉 修君
大村 襄治君 大原 亨君
小松 幹君 菅波 茂君
葉梨 信行君 山口 敏夫君
原 茂君

社会労働委員

佐々木義武君 世耕 政隆君
田中 正巳君 三ッ林弥太郎君
箕輪 登君 渡辺 肇君
島本 虎三君 有田 喜一君
稻葉 修君 小山 長規君

農林水産委員

小山 長規君 佐々木秀世君
佐藤洋之助君 竹下 登君
中村 寅太君 丹羽 兵助君
本名 武君 三ッ林弥太郎君
湊 徹郎君 山中 貞則君
斎藤 実君 中野 明君
伊藤宗一郎君 小淵 恵三君
加藤 六月君 佐々木義武君
菅波 茂君 竹内 黎一君
中川 一郎君 橋本龍太郎君
箕輪 登君 山口 敏夫君
山田 太郎君

商工委員

木野 晴夫君 三宅 正一君
内藤 隆君 戸叶 里子君
小川新一郎君

運輸委員

小淵 恵三君 菅波 茂君
米田 東吾君 丹羽 兵助君
本名 武君 大柴 滋夫君

通信委員

佐藤 孝行君 内藤 隆君
根本龍太郎君 水野 清君
安宅 常彦君 石橋 政嗣君
大柴 滋夫君 松前 重義君
森本 靖君 池田 清志君
木野 晴夫君 菅波 茂君
山口 敏夫君 島本 虎三君
田邊 誠君 武部 文君
八百板 正君 米田 東吾君
榎上 新一君

建設委員

池田 清志君 根本龍太郎君
渡部 一郎君

予算委員

久野 忠治君 黒金 泰美君
重政 誠之君 原 茂君
八百板 正君 松本 善明君
上村千一郎君 小沢 辰男君
田中 正巳君 大原 亨君
森本 靖君 西村 第一君
谷口善太郎君

決算委員

水野 清君 加藤 六月君
一、今三日、議長において、次の常任委員の辞任を許可した。
内閣委員 浜田 光人君 山田 耻目君
地方行政委員 小濱 新次君 長谷川四郎君
伏木 和雄君 小松 幹君
大蔵委員
文教委員 矢野 絢也君 大村 襄治君
大原 亨君 加藤 清二君
村山 喜一君 松本 忠助君

社会労働委員

八木 昇君 山田 耻目君
伏木 和雄君 田中 正巳君
橋崎弥之助君 浜田 光人君
小濱 新次君

農林水産委員

榎上 新一君 山中 貞則君
中野 明君

商工委員

二階堂 進君

運輸委員

松本 忠助君 矢野 絢也君

通信委員

中野 明君 石橋 政嗣君

樋上 新一君

予算委員

梅崎弥之助君 遠藤 三郎君

久野 忠治君 重政 誠之君

原 茂君 八百板 正君

八木 昇君

決算委員

森本 靖君 山崎 始男君

(常任委員補欠選任)

一、去る五月二十三日、議長において、次の通り

常任委員の補欠を指名した。

地方行政委員

柴田 健治君 谷口善太郎君

井岡 大治君

法務委員

畑 和君 横山 利秋君

岡澤 完治君 岡田 春夫君

佐々木更三君

外務委員

戸叶 里子君

社会労働委員

大橋 敏雄君 伏木 和雄君

農林水産委員

井岡 大治君 中野 明君

柴田 健治君

運輸委員

矢尾喜三郎君

通信委員

樋上 新一君

渡部 一郎君

建設委員

田中 武夫君 岡田 春夫君

久保 三郎君 佐々木更三君

西村 榮一君 浅井 美幸君

松本 善明君 畑 和君

横山 利秋君

山崎 始男君 鈴切 康雄君

一、去る五月二十四日、議長において、次の通り

常任委員の補欠を指名した。

内閣委員

松前 重義君 武部 文君

伊藤惣助丸君

地方行政委員 松本 善明君 谷口善太郎君

法務委員

中野 明君 西村 榮一君

山田 太郎君

外務委員

三宅 正一君 戸叶 里子君

渡部 一郎君

大蔵委員

三ツ林弥太郎君 佐々木秀世君

黒金 泰美君 湊 徹郎君

久野 忠治君 小松 幹君

斎藤 実君 砂田 重民君

小山 省二君 鯨岡 兵輔君

奥野 誠亮君 河野 洋平君

広沢 直樹君

文教委員

葉梨 信行君 山口 敏夫君

菅波 茂君 原 茂君

村山 喜一君 大村 襄治君

有田 喜一君 稻葉 修君

大原 亨君

社会労働委員

中村 寅太君 佐藤洋之助君

重政 誠之君 稻葉 修君

農林水産委員

小山 長規君 有田 喜一君

石橋 政嗣君 渡辺 肇君

三ツ林弥太郎君 箕輪 登君

世耕 政隆君 田中 正巳君

佐々木義武君 島本 虎三君

箕輪 登君 田澤 吉郎君

伊藤宗一郎君 中川 一郎君

佐々木義武君 橋本龍太郎君

菅波 茂君 山口 敏夫君

小淵 恵三君 加藤 六月君

山田 太郎君 樋上 新一君

佐藤洋之助君 湊 徹郎君

山中 貞則君 中村 寅太君

本名 武君 佐々木秀世君

竹下 登君 丹羽 兵助君

小山 長規君 三ツ林弥太郎君

斎藤 実君

内藤 隆君 戸叶 里子君

木野 晴夫君 三宅 正一君

岡本 富夫君

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十一号(一) 期就を省略した議長の報告

一二六二

運輸委員				重政 誠之君				原 茂君			
本名 武君	丹羽 兵助君	八百板 正君	塚本 三郎君	中野 明君	長谷川四郎君	委員の辞任を許可した。	災害対策特別委員				
大柴 滋夫君	菅波 茂君	松本 善明君					災害対策特別委員				
小淵 恵三君	米田 東吾君	決算委員									
通信委員				加藤 六月君	水野 清君	矢野 絢也君	松本 忠助君				
山口 敏夫君	木野 晴夫君	一、今三日、議長において、次の通り常任委員の補欠を指名した。				松本 忠助君	山口 敏夫君				
池田 清志君	菅波 茂君					内閣委員	遠藤 三郎君	井上 普方君			
田邊 誠君	島本 虎三君	山田 耻目君	浜田 光人君	樋上 新一君	八百板 正君	宇野 宗佑君	堀谷 一夫君				
米田 東吾君	武部 文君	地方行政委員	伏木 和雄君	渡海元三郎君	中野 明君	福永 一臣君	田邊 誠君				
八百板 正君	根本龍太郎君	伏木 和雄君	大蔵委員	中嶋 英夫君	八木 昇君	木野 晴夫君	渡海元三郎君				
内藤 隆君	水野 清君	小濱 新次君	文教委員	松本 忠助君	上村千一郎君	葉梨 信行君	一、今三日、議長において、次の特別委員の辞任を許可した。				
佐藤 幸行君	石橋 政嗣君	久野 忠治君	松本 忠助君	久野 忠治君	大原 亨君	森本 靖君					
安宅 常彦君	松前 重義君	山崎 始男君	久野 忠治君	山崎 始男君	榑崎弥之助君	石橋 政嗣君	勝澤 芳雄君				
森本 靖君	大柴 滋夫君	矢野 絢也君	久野 忠治君	矢野 絢也君	(常任委員死去)		勝澤 芳雄君				
中野 明君					矢野 絢也君	去された。	勝澤 芳雄君				
建設委員				社会労働委員	矢野 絢也君	去された。	勝澤 芳雄君				
根本龍太郎君	池田 清志君	小松 幹君	矢野 絢也君	矢野 絢也君	(特別委員辞任)		勝澤 芳雄君				
小川新一郎君	小沢 辰男君	榑崎弥之助君	矢野 絢也君	矢野 絢也君	一、去る五月二十四日、議長において、次の特別委員の辞任を許可した。		勝澤 芳雄君				
上村千一郎君	小沢 辰男君	小濱 新次君	矢野 絢也君	矢野 絢也君	委員の辞任を許可した。		勝澤 芳雄君				
田中 正巳君	大原 亨君	八木 昇君	矢野 絢也君	矢野 絢也君	石炭対策特別委員		勝澤 芳雄君				
森本 靖君	谷口善太郎君	山田 耻目君	矢野 絢也君	矢野 絢也君	中野 明君		勝澤 芳雄君				
久野 忠治君	黒金 泰美君	伏木 和雄君	矢野 絢也君	矢野 絢也君			勝澤 芳雄君				
				農林水産委員							
				中野 明君	長谷川四郎君	委員の辞任を許可した。	災害対策特別委員				
				樋上 新一君	遠藤 三郎君	災害対策特別委員	災害対策特別委員				
				商工委員	遠藤 三郎君	山口 敏夫君	井上 普方君				
				運輸委員	矢野 絢也君	松本 忠助君	一、去る五月二十八日、議長において、次の特別委員の辞任を許可した。				
				通信委員	松本 忠助君	山口 敏夫君	井上 普方君				
				樋上 新一君	八百板 正君	宇野 宗佑君	堀谷 一夫君				
				中野 明君	中野 明君	福永 一臣君	田邊 誠君				
				予算委員	八木 昇君	木野 晴夫君	渡海元三郎君				
				八木 昇君	小沢 辰男君	葉梨 信行君	一、今三日、議長において、次の特別委員の辞任を許可した。				
				上村千一郎君	田中 正巳君	阿部 喜元君			福永 一臣君		
				大原 亨君	森本 靖君	赤路 友藏君	淡谷 悠藏君				
				榑崎弥之助君	石橋 政嗣君	島本 虎三君	山内 広君				
				勝澤 芳雄君	勝澤 芳雄君	米内山義一郎君	小平 忠君				
				勝澤 芳雄君	勝澤 芳雄君	和田 耕作君	小山 長規君				
				勝澤 芳雄君	勝澤 芳雄君	森田重次郎君	公職選挙法改正に関する調査特別委員				
				勝澤 芳雄君	勝澤 芳雄君	奥野 誠亮君	鈴木 善幸君				
				勝澤 芳雄君	勝澤 芳雄君	永山 忠則君	丹羽 久章君				

松浦周太郎君

大村 襄治君

桂木 鉄夫君

登坂重次郎君

松澤 雄蔵君

山下 元利君

(特別委員補欠選任)

一、去る五月二十四日、議長において、次の通り特別委員の補欠を指名した。

石炭対策特別委員

伊藤惣助丸君

一、去る五月二十七日、議長において、次の通り特別委員の補欠を指名した。

災害対策特別委員

田中 正巳君

米内山義一郎君

一、去る五月二十八日、議長において、次の通り特別委員の補欠を指名した。

災害対策特別委員

木野 晴夫君

葉梨 信行君

渡海元三郎君

赤路 友蔵君

宇野 宗佑君

福永 一臣君

塩谷 一夫君

一、今三日、議長において、次の通り特別委員の補欠を指名した。

災害対策特別委員

森田重次郎君

小山 長規君

田邊 誠君

金丸 徳重君

森 義親君

田原 春次君

井上 普方君

稲富 稔人君

小澤 貞孝君

福永 一臣君

阿部 喜元君

公職選挙法改正に関する調査特別委員

登坂重次郎君

松澤 雄蔵君

山下 元利君

桂木 鉄夫君

大村 襄治君

松浦周太郎君

丹羽 久章君

奥野 誠亮君

鈴木 善幸君

永山 忠則君

(議案通知)

一、去る五月二十三日、参議院送付の次の同院提出案を可決した旨参議院に通知した。

保健婦助産婦看護婦法の一部を改正する法律案

一、去る五月二十三日、参議院送付の次の同院議案審査案(第五十五回国会内閣提出)を可決した旨参議院に通知した。

国債整理基金特別会計法の一部を改正する法律

案

一、去る五月二十三日、参議院送付の次の内閣提出案を可決した旨参議院に通知した。

日本学校安全会法の一部を改正する法律案

(条約通知書受領)

一、去る五月二十四日、参議院において次の件を議決した旨の通知書を受領した。

日本国とニュー・ジラランドとの間の漁業に関する協定の締結について承認を求めるの件

メキシコ合衆国の領海に接続する水域における日本国の船舶による漁業に関する日本国とメキシコ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件

原子力の非軍事的利用に関する協力のための日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件

原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件

承認を求めるの件

承認を求めるの件

承認を求めるの件

承認を求めるの件

承認を求めるの件

承認を求めるの件

承認を求めるの件

承認を求めるの件

承認を求めるの件

(議案通知書受領)

一、去る五月二十四日、参議院において次の本院提出案を可決した旨の通知書を受領した。

消費者保護基本法案

一、去る五月二十四日、参議院において次の内閣提出案を可決した旨の通知書を受領した。

大気汚染防止法案

騒音規制法案

刑事補償法の一部を改正する法律案

砂利採取法案

北海道地下資源開発株式会社法を廃止する法律案

案

案

案

案

案

案

案

案

案

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十一号(一) 朗読を省略した議長の報告

二二六四

昭和四十二年度における公共企業体職員等共済組合法に規定する共済組合が支給する年金の額の改定に関する法律の一部を改正する法律案

海外経済協力基金法の一部を改正する法律案行政機構の簡素化等のための總理府設置法等の一部を改正する法律案

(答弁書受領)

一、去る五月二十四日、内閣から次の答弁書を受領した。

衆議院議員田代文久君提出日韓間海底ケーブルの米軍使用に関する質問に対する答弁書

日韓間海底ケーブルの米軍使用に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和四十三年五月十八日

提出者 田代 文久

衆議院議長 石井光次郎殿

日韓間海底ケーブルの米軍使用に関する質問主意書

日韓間海底ケーブルの米軍使用の廃止時期等に対する政府答弁に疑義があるため次の点を質問する。

一 日韓間海底ケーブルの第三区間において昭和三十八年五月二十五日、同二十六日第一ルート、第二ルートにそれぞれ障害が発生し不通になつてはいるはずであるが、障害が発生したのは正確には第一、第二ルートそれぞれ何日の何時からか。

二 昭和四十三年四月四日の参議院予算委員会で、稲葉委員の質問に対して、柏木輝彦政府委員は「昭和三十八年八月までが米軍が使用していた」、「八月以降使用を廃止しております」また「現在用途を廃止したままになつております」と答弁している。

昭和三十八年五月二十六日以降、同年八月までは本件海底ケーブルは不通ではなかつたのか。

か。

三 前記政府答弁によれば、同年五月二十六日から八月まで米軍が使用していたことになるが、本件ケーブルが不通であれば使用できないはずである。

しかるに「八月まで使用している」ということは、どんなことを意味するのか。

四 また「八月に使用を廃止し、現在は用途を廃止」というのは、この場合どういふことが具体的に説明されたい。

五 通信が不通になつて使用できないにもかかわらず、米軍が通信に八月まで使用していたということは、米軍が使用できる契約があつたのか。または、そのほかになんらかの権限があつたのか。

六 八月以降、米軍の使用廃止となつたのは、どのような経過と根拠によるものか具体的に答弁されたい。

七 米軍の本件ケーブルの使用料は、昭和三十八

年八月まで納入されていたのか、それとも五月までなのか。

八 昭和二十八年以降、米軍の本件海底ケーブルの使用料の総額はいくらか。

九 前項の使用料はどのように保管されているのか。

右質問する。

昭和四十三年五月二十四日

内閣總理大臣 佐藤 榮作

衆議院議長 石井光次郎殿

衆議院議員田代文久君提出日韓間海底ケーブルの米軍使用に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

〔別紙〕

衆議院議員田代文久君提出日韓間海底ケーブルの米軍使用に関する質問に対する答弁書

書

一 障害発生の日時は第一ケーブルは昭和三十八

年五月二十五日二十時二十分、第二ケーブルは

昭和三十八年五月二十六日十九時である。

二 第一ケーブルおよび第二ケーブルは昭和三十八年五月二十五日および同二十六日に障害になり、それ以降通信不能の状態にあつたものである。

三 昭和三十八年五月第一ケーブル、第二ケーブルに障害発生以降通信不能となつていたが、昭和三十八年八月まで米軍から本件ケーブル使用に係るサービス契約廃止の申出がなく、したがって米軍と日本電信電話公社(以下「電電公社」という。)との間の当該契約は昭和三十八年八月まで継続されていたということである。

四 昭和三十八年八月に、米軍は電電公社とのサービス契約を廃止し、現在はケーブル障害のため、使用していないという意味である。

五 三における回答のごとく通信不能ではあつたが昭和三十八年八月まで電電公社と米軍との間のサービス契約は継続されていたということである。

六 米軍より昭和三十八年八月十五日通信サービス廃止の申込みを受け、これにより契約廃止となつたものである。

七 米軍からは、昭和三十八年八月十五日までの料金を取納している。

八 昭和三十八年一月一日以降昭和三十八年八月十五日までにおける料金取納総額は約十一億円であり、また和平条約発効の日(昭和二十七年四月二十八日)以降昭和三十八年八月十五日までの料金を取納総額は約十三億円である。

九 駐留軍関係収入として全額電電公社の収入金に計上している。

右答弁する。

ある。

六 米軍より昭和三十八年八月十五日通信サービス廃止の申込みを受け、これにより契約廃止となつたものである。

七 米軍からは、昭和三十八年八月十五日までの料金を取納している。

八 昭和三十八年一月一日以降昭和三十八年八月十五日までにおける料金取納総額は約十一億円であり、また和平条約発効の日(昭和二十七年四月二十八日)以降昭和三十八年八月十五日までの料金を取納総額は約十三億円である。

九 駐留軍関係収入として全額電電公社の収入金に計上している。

右答弁する。

朗読を省略した議長の報告 議案に関する報告書

二 議案の可決理由

(一) 地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案(内閣提出、参議院送付)に関する報告書

一 議案の要旨及び目的

本案は、最近において、労働基準法及び労働者災害補償保険による業務上の障害補償にかかる等級表が改正されたことに伴い、地方公務員についても、それらとの均衡を図るため、公務上の障害補償の額の算定の基礎となる身体障害の程度を定めた別表の規定の整備を行なうとするものであつて、その要旨は次のとおりである。

地方公務員について、交通事故等による精神又は神経系統の機能障害の発生の実情にかんがみ、民間労働者の業務上の災害補償に準ずる措置を講じようとする本案の趣旨を妥当と認め、原案のとおり可決すべきものと議決した次第である。

なお、別紙のとおり附帯決議を附することに決した。

右報告する。

昭和四十三年五月二十四日

地方行政委員長 吉川 久備

衆議院議長 石井光次郎殿

〔別紙〕

地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案に対する附帯決議

政府は、本法の施行にあたり左の諸点に留意すべきである。

一 給付の改善、特に死亡事故の遺族給付を一時金と年金の併給とする等について検討すること

二 議案の可決理由

地方公務員について、交通事故等による精神又は神経系統の機能障害の発生の実情にかんがみ、民間労働者の業務上の災害補償に準ずる措置を講じようとする本案の趣旨を妥当と認め、原案のとおり可決すべきものと議決した次第である。

なお、別紙のとおり附帯決議を附することに決した。

右報告する。

昭和四十三年五月二十四日

地方行政委員長 吉川 久備

衆議院議長 石井光次郎殿

〔別紙〕

地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案に対する附帯決議

政府は、本法の施行にあたり左の諸点に留意すべきである。

一 給付の改善、特に死亡事故の遺族給付を一時金と年金の併給とする等について検討すること

二 議案の可決理由

と。

二 平均賃金の算定方法とその算定基準を早急に改善すること。

三 警察官の補償件数がきわめて多く、その主たる原因は、警備動員にあることにかんがみ、国の命令による場合は国において補償すること。右決議する。

消防法及び消防組織法の一部を改正する法律案(内閣提出、参議院送付)に関する報告書

書

一 議案の要旨及び目的

本案は、最近急増している高層建築物、地下街等における防火管理の徹底を期するとともに、ガスの漏えい等により火災の発生危険が切迫している場合に、警戒区域を設定する等防災体制の整備をしようとするものであつて、その主な内容は次のとおりである。

1 消防法の改正

(1) 消防本部を置かない市町村における予防査察を強化するため、市町村長は常勤の消防団員に立入検査を行なわせることができること。

(2) 管理についての権限が分かれている高層建築物、地下街等における一体的な防火管理を確保するため、当該権限を有する者は、防火管理上必要な事項について協議して定めておかなければならないこととするほか、高層建築物、地下街等において使用するどん帳、カーテン等は、防火性能を有するものでなければならないこと。

なお、防火管理者の業務に、「避難又は防火上必要な構造及び設備の維持管理並びに収容人員の管理」を加えること。

(3) 消防機関の防災体制を整備するため、ガス、危険物等の漏えい、流出等の事故により危険が急迫している場合には、消防長又は消防署長は火災警戒区域を設定し、火気

の使用禁止、退去命令又は出入の禁止制限の措置をとることができることとし、また、火災の現場において消防職員又は消防団員は、消防対象物の関係者等に対して火及び人命救助の活動に必要な情報の提供を求めることができること。

2 消防組織法の改正

消防機関の能力の向上を図るため、消防署長の資格を政令で定めることとし、また、消防学校の教育訓練については消防庁が定める基準の確保に努めなければならないこと。

二 議案の可決理由

最近における社会経済の発達と科学技術の進歩に伴い、火災をはじめとする諸災害は年々増加の一途をたどり、その態様も多様化している現状にかんがみ、これら諸災害に対処する防災体制を整備するための一環としての本案は、妥当と認め、原案のとおり可決すべきものと議決した次第である。

なお、別紙のとおり附帯決議を附することに決した。

右報告する。

昭和四十三年五月二十四日

地方行政委員長 吉川 久衛

衆議院議長 石井光次郎殿

〔別紙〕

消防法及び消防組織法の一部を改正する法律案に対する附帯決議

政府は、消防の現況にかんがみ、特に左の諸点について留意すべきである。

一 市町村の実態に即して消防力を一層充実強化するため、十分な消防財源を賦与すること。

二 救急業務を現に実施している市町村に対し、所要の財源措置を講ずること。

三 観光地、高層建築物、港湾等における消防体制の整備を早急に促進すること。

四 社会、経済の変化に即応するよう、すみやかに消防力の基準を再検討し、年次計画を樹立し

て、その実現をはかること。
右決議する。

衆議院会議録第三十八号中正誤

本号26ページ目の欄外、会議録通しページ「二二」は「二二二」の誤り。

ベシ 段 行 誤 正

二九 四 三 総生産量 総生産

二九 四 末 改正案 改正法案

二九 一 二 リーダシップ リーダシップ

三〇 一 三 宣言 宣言

三二 二 二 議案 議題

三三 三 五 衆議院 参議院

三三 三 六 衆議院

衆議院会議録第三十九号中正誤

ベシ 段 行 誤 正

三〇 二 末 もしくは もしくは

三三 二 〇 世話を 世話等を

昭和四十三年六月三日 衆議院公報第四十二号(一)

二六八

明治三十五年三月三十一日
第三号 郵便認可

官報

昭和四十三年六月三日

第五十八回 衆議院會議録 第四十一号(二)

本期国会において衆議院に提出された議案、請願、質問等の総数及びその結果

内閣提出議案 百四十五件

内 予算 六件 両院可決

条約 十八件 両院承認

予備費支出の件 七件 両院承諾

決算その他 四件

内 閉会中審査 三件

委員会審査未了 一件

法律案 百八件

内 成立 九十件

本院閉会中審査 七件

本院通過、参議院審査未了 一件

本院審査未了 十件

国会の承認を求めるの件 二件 両院承諾

議員提出議案 六十一件

内 法律案 四十五件

内 成立 七件

本院閉会中審査 十五件

本院審査未了 二十二件

撤回 一件

衆議院予備費支出の件 一件 承諾

決議案 八件

内

未決 六件

撤回 二件

重要動議 六件 可決

懲罰事犯の件 一件 委員長報告の通り議決

参議院提出法律案及び参議院議員提出法律案 十五件

内

参議院提出法律案 二件 成立

参議院議員提出法律案(本院予備審査) 十三件

内

参議院審査未了 十二件

撤回 一件

本院において前国会から継続した議案等 十七件

内

内閣提出法律案 五件

内

成立 四件

本院審査未了 一件

議員提出法律案 九件

内

本院閉会中審査 四件

本院審査未了 五件

決算その他 三件 委員長報告の通り議決

参議院において前国会から継続し本院に送付された議案 一件

内閣提出法律案 一件 成立

請願 七千六百六十八件(二万六千四百五十六通)

内

採扱、内閣送付 二千四百八十八件(一万三千六百六十二通)

委員会議決不要 三件(三通)

委員会審査未了 四千六百七十四件(一万二千七百八十八通)

取下 三件(三通)

質問 二十五件

内

質問 十四件 書面答弁

緊急質問 十一件 口頭答弁

国家公務員の任命について同意を求めるの件 十二件 同意

○議長報告

(法律公布案上及び通知)

一、今三日、次の法律の公布を奏上し、その旨参議院に通知した。

地方公務員災害補償法の一部を改正する法律

消防法及び消防組織法の一部を改正する法律

(議決通知)

一、今三日、本院は首都圏整備委員会委員に大來

佐武郎君、大沢雄一君、西畑正倫君及び師岡健

四郎君を任命することに同意した旨内閣に通知

した。

一、今三日、本院は漁港審議会委員に家坂孝平

君、黒田静夫君、高木淳君、林真治君、向瀬貫

三郎君、多田稔君、天野興市君、寺田初夫君及

び徳島喜太郎君を任命することに同意した旨内

閣に通知した。

一、今三日、本院は鉄道建設審議会委員に荒木茂

久二君、根津嘉一郎君、駒井健一郎君、湯淺佑

一君、西村健次郎君、柳満珠雄君、麻生平八郎

君及び加藤閑男君を任命することに同意した旨

内閣に通知した。

一、今三日、本院は閉会中次の通り委員会が審査

及び調査を継続することを議決した旨参議院及

び内閣に通知した。

内閣委員会

一、行政機構並びにその運営に関する件

二、恩給及び法制一般に関する件

三、国の防衛に関する件

四、公務員の制度及び給与に関する件

五、栄典に関する件

地方行政委員会

一、地方自治に関する件

二、地方財政に関する件

三、警察に関する件

四、消防に関する件

法務委員会

一、死刑の確定判決を受けた者に対する再

審の臨時特例に関する法律案(神近市子

君外七名提出、衆法第三号)

二、刑事補償法等の一部を改正する法律案

(横山利秋君外七名提出、衆法第三二号)

三、裁判所の司法行政に関する件

四、法務行政及び警察行政に関する件

五、国内治安及び人権擁護に関する件

外務委員会

一、国際情勢に関する件

二、税制に関する件

三、関税に関する件

四、金融に関する件

五、証券取引に関する件

六、外国為替に関する件

七、国有財産に関する件

八、専売事業に関する件

九、印刷事業に関する件

一〇、造幣事業に関する件

文教委員会

一、文教行政の基本施策に関する件

二、学校教育に関する件

三、社会教育に関する件

四、体育に関する件

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十二号(一) 議長の報告

五、學術研究及び宗教に関する件

六、國際文化交流に関する件

七、文化財保護に関する件

社会労働委員会

一、駐留軍労働者の雇用の安定に関する法律案(河野正君外十一名提出、衆法第九号)

二、国有林労働者の雇用の安定に関する法律案(河野正君外十一名提出、衆法第一〇号)

三、家内労働法案(河野正君外十一名提出、衆法第一一号)

四、港湾労働法の一部を改正する法律案(島本虎三君外十一名提出、衆法第二六号)

五、身体障害者雇用促進法の一部を改正する法律案(田邊誠君外十一名提出、衆法第二十七号)

六、労働基準法の一部を改正する法律案(河野正君外四名提出、衆法第三四号)

七、労働者災害補償保険法の一部を改正する法律案(加藤万吉君外十一名提出、衆法第三七号)

八、柔道整復師法案(小沢辰男君外二十一名提出、衆法第四〇号)

九、建築物における衛生的環境の確保に関する法律案(齋藤邦吉君外六名提出、衆法第四五号)

一〇、厚生関係及び労働関係の基本施策に関する件

一一、社会保障制度、医療、公衆衛生、社会福祉及び人口問題に関する件

一二、労使関係、労働基準及び雇用・失業対策に関する件

農林水産委員会

一、農業振興地域の整備に関する法律案(内閣提出第一〇一号)

二、国有林野の活用に関する法律案(内閣提出第八八号)

三、農業協同組合法の一部を改正する法律案(内閣提出第八九号)

四、農林水産物の振興に関する件

五、農林水産物に関する件

六、農林水産物団体に係る件

七、農林水産金融に関する件

八、農林漁業災害補償制度に関する件

九、海上保安に関する件

一〇、観光に関する件

一一、気象に関する件

一二、簡易郵便局法の一部を改正する法律案

運輸委員会

一〇、鉱業と一般公益との調整等に関する件

一、新東京国際空港公団法の一部を改正する法律案(内閣提出第四四号)

二、都市鉄道整備促進法案(久保三郎君外九名提出、衆法第二八号)

三、自動車損害賠償保障法の一部を改正する法律案(久保三郎君外十四名提出、衆法第三五号)

四、陸運に関する件

五、海運に関する件

六、航空に関する件

七、日本国有鉄道の経営に関する件

八、港湾に関する件

九、海上保安に関する件

一〇、観光に関する件

一一、気象に関する件

一二、簡易郵便局法の一部を改正する法律案

通信委員会

一、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律案(内閣提出第九七号)

二、土地価格の抑制のための基本的施策に関する法律案(内閣提出第九七号)

三、国土計画に関する件

四、地方計画に関する件

五、都市計画に関する件

六、河川に関する件

七、道路に関する件

八、住宅に関する件

九、建築に関する件

一〇、建設行政の基本施策に関する件

予算委員会

一、予算の実施状況に関する件

二、予算委員会運営の改善に関する件

決算委員会

昭和四十一年度一般会計歳入歳出決算

昭和四十一年度特別会計歳入歳出決算

昭和四十一年度国税収納金整理資金受払計算書

昭和四十一年度政府関係機関決算書

昭和四十一年度国有財産増減及び現在額計算書

昭和四十一年度国有財産無償貸付状況総計算書

四、歳入歳出の実況に関する件

五、国有財産の増減及び現況に関する件

六、政府関係機関の経理に関する件

七、公団等が資本金の二分の一以上を出資している法人の会計に関する件

八、国または公社が直接または間接に補助金、奨励金、助成金等を交付したまたは貸付金、損失補償等の財政援助を与えているものの会計に関する件

議院運営委員会

一、国会法等改正に関する件

二、議長よりの諮問事項

三、その他議院運営委員会の所管に属する事項

災害対策特別委員会

一、災害対策に関する件

公職選挙法改正に関する調査特別委員会

一、公職選挙法の一部を改正する法律案(篠田弘作君外四名提出、第五十五回国会衆法第二九号)

二、公職選挙法改正に関する件

科学技術振興対策特別委員会

一、科学技術基本法案(内閣提出第五五号)

二、科学技術振興対策に関する件

石炭対策特別委員会

一、石炭対策に関する件

産業公害対策特別委員会

一、産業公害対策に関する件

物価問題等に関する特別委員会

一、物価安定緊急措置法案(堀昌雄君外九名提出、第五十五回国会衆法第三三三号)

二、物価問題等に関する件

交通安全対策特別委員会

一、交通安全対策に関する件

沖繩及び北方問題等に関する特別委員会

一、沖繩県における公職選挙法の適用の暫定措置に関する法律案(川崎寛治君外九名提出、第五十五回国会衆法第三三三号)

二、沖繩に對する財政措置その他の援助に関する臨時措置法案(多賀谷眞穂君外七

名提出、第五十五回国会衆法第三三三号)

三、沖縄及び北方問題並びにその他の固有領土に関する件

(通知書受領)

一、今三日、重宗参議院議長から石井議長宛、参議院は閉会中次の通り委員会が審査及び調査を継続することを議決した旨の通知書を受領した。

内閣委員会

一、国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

二、国防の防衛に関する調査

地方行政委員会

一、地方行政の改革に関する調査

法務委員会

一、檢察及び裁判の運営等に関する調査

外務委員会

一、國際情勢等に関する調査

大蔵委員会

一、租税及び金融等に関する調査

文教委員会

一、教育、文化及び學術に関する調査

社会労働委員会

一、社会保障制度に関する調査

二、労働問題に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産政策に関する調査

商工委員会

一、産業貿易及び經濟計画等に関する調査

運輸委員会

一、運輸事情等に関する調査

通信委員会

一、郵政事業及び電気通信事業の運営並びに電波に関する調査

建設委員会

一、建設事業並びに建設諸計画に関する調査

予算委員会

査

一、予算の執行状況に関する調査
決算委員会

一、国家財政の經理及び国有財産の管理に関する調査
議院運営委員会

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件
災害対策特別委員会

一、災害対策樹立に関する調査
石炭対策特別委員会

一、当面の石炭対策樹立に関する調査
産業公害及び交通対策特別委員会

一、産業公害及び交通対策樹立に関する調査
査

物価等対策特別委員会

一、当面の物価等対策樹立に関する調査
公職選挙法改正に関する特別委員会

一、公職選挙法改正に関する調査
沖縄及び北方問題等に関する特別委員会

一、沖縄及び北方問題並びにその他の固有領土に関する対策樹立に関する調査
(議案通知)

一、今三日、参議院送付の次の内閣提出案を可決した旨参議院に通知した。
地方公務員災害補償法の一部を改正する法律案
消防法及び消防組織法の一部を改正する法律案

衆議院會議録第三十九号中正誤

誤 正

二三〇 欄外 昭和四十三年度 昭和四十二年
年次報告及び昭 年次報告及び昭
和四十二年度概 和四十二年度概
光政策 光政策

衆議院會議録第四十一号(中正誤)

誤 正

二三九	段行	誤	正
二三九	三末六	気がしては	気がして
二三三	一末七	消防組織	消防組織法
二三三	一三六	付帯決議	附帯決議
二三三	三末七	さよう決定し	さように決し
二三三	二二三	御苦労	御苦労
二三三	二末八	同第一件	同外一件
二三三	一三五	促進	促進に
二三三	二二四	二二四	二二四
二三三	一九	三三九	三七八
二三三	二六	材真治君	林真治君
二三三	四末六	法律案許	法律案
二三三	四末五	可、認可	許可、認可
二三三	一五	法律案行	法律案
二三三	一六	政機構	行政機構
二三三	二末六	八月までが	八月まで
二三三	二九	和平条約	和平条約

昭和四十三年六月三日 衆議院會議録第四十一号(一)

二七二

明治三十五年三月三十一日
第三種郵便物認可

定価 一部二十五円
送料別

発行所

東京都港区赤坂英町二番地
大蔵省印刷局
電話 東京 五八二 四四二(外)